

AccurioPress

C6100/C6085

すぐに使える かんたん操作ガイド

まずはこれ!

1 お使いの前に

2 まずは印刷してみましょう

3 基本的な操作

4 こんなときは

5 付録

ごあいさつ

このたびは弊社製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。

この【すぐに使える かんたん操作ガイド】は、本機の基本的な操作方法、メンテナンス方法、トラブルの対処方法などを記載しています。本機の性能を十分に発揮させて、効果的にご利用いただくために、お役立てください。

また、このマニュアルはいつでも見られる場所に大切に保管してください。

本文中の表記と記号

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

重要

本機や原稿に損害をあたえる可能性が想定される内容を示しています。
物的損害を避けるために指示に従ってください。

参考

トピックを補足する情報や、機能を使うために必要なオプションについて説明しています。

参照

トピックに関連した機能を参照できます。

その他の表記や記号は、以下のような意味になります。

本文中の表記	説明
〔 〕	タッチパネルのキー名称、コンピューター画面上のキー名称、冊子マニュアルの名称などを表します。
太字	操作パネルのキー名称、部品名称、製品名称、オプション名称などを表します。
✓	手順の前提となる条件を説明しています。

本機の使用目的について

使用目的

本機は、次の目的のためのデジタル印刷システムとして使用されるよう設計されています。

- 文書の印刷、コピー、スキャン
- 両面印刷、ステープル、パンチ、折り、小冊子作成のような仕上げ機能の使用（対応するオプションが装着されている場合）
- 本機のHDDに保存した文書データの再印刷

本機をお使いの際は、次の事項を順守してください。

- 本体やオプションの仕様の範囲内で使用すること
- ユーザーズガイドに記載されている安全にお使いいただくためのすべての注意文を順守すること
- コピーまたは印刷の禁止事項を順守すること（詳細は、冊子マニュアルの【安全にお使いいただくために】をごらんください）
- 点検およびメンテナンス指示を忠実に実行すること
- 国家、企業の安全規定および一般的な安全を厳守すること

許容できない操作条件

以下の場合、本機は動作しないことがあります。

- エラーまたはダメージが発見された場合
- メンテナンス間隔が超過している場合
- 機械的機能または電気的機能が正常にはたらかない場合

免責

本機が許容できない条件のもとで操作された場合、弊社はダメージについて一切の責任を負いません。

本機の使用者について

ユーザーズガイドは、本機の以下の使用者を対象としています。

- オペレーター：コニカミノルタまたは認定パートナーによる教育を受け、本機の使用目的に沿って使用したり、ユーザーズガイドに記載されている消耗品の管理、メンテナンス、トラブル時の対処をしたりする人。
- 管理者：コニカミノルタまたは認定パートナーによる教育を受け、消耗品の管理やシステム設定をしたり、ネットワーク環境やセキュリティーシステムを構築したりする人。

本機を使用するすべての人は、関連したユーザーズガイドを読み、内容を理解してください。

マニュアルの構成と使い方

本体のユーザーズガイドは、次の冊子マニュアルとユーザーズガイド CD で構成されています。

詳しい機能や操作方法をお知りになりたいときは、ユーザーズガイド CD に収められている HTML ユーザーズガイドをごらんください。

HTML ユーザーズガイドの活用方法については、本書の 5.1 「HTML ユーザーズガイドの上手な使い方」をごらんください。

冊子マニュアルの名称	概要
[安全にお使いいただくために]	機械を安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項とお願いを記載しています。 製品をお使いの前に必ずお読みください。

ユーザーズガイド CD 内のマニュアルの名称	概要
HTML ユーザーズガイド	本機の基本的な操作方法、より便利にお使いいただくための機能、メンテナンス方法、簡単なトラブルの対処方法、その他本機のさまざまな設定方法について説明しています。

メンテナンスやトラブルの対処には、製品についての基本的な技術知識が必要です。メンテナンスやトラブルの対処は、本書およびユーザーズガイド CD に収められている HTML ユーザーズガイドで説明している範囲内で行ってください。

お困りの際には、サービス実施店にご連絡ください。

HTML ユーザーズガイド動作環境

▶ 対応 OS/ ブラウザー

本マニュアルは、下記の OS およびブラウザーの環境にて動作検証をしています。

OS	ブラウザー
Windows 7 (SP1)	Internet Explorer 11.x Firefox 50.x Chrome 55.x
Windows 8.1	Internet Explorer 11.x Firefox 50.x Chrome 55.x
Windows 10	Internet Explorer 11.x Microsoft Edge 25 Firefox 50.x Chrome 55.x
Mac OS 10.8	Safari 6.x
Mac OS 10.9	Safari 7.x
Mac OS 10.10	Safari 8.x
Mac OS 10.11	Safari 9.x
Mac OS 10.12	Safari 10.x

参考

- お使いのブラウザーの [JavaScript] が、有効になっていることを確認してください。HTML ユーザーズガイドは、画面表示や検索機能で [JavaScript] を使用しています。
- お使いのシステム環境によっては、所定の機能が正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 最新のブラウザーを使用することで、問題を解決できる場合があります。

▶ ディスプレー解像度

1,024 × 768 ピクセル以上

HTML ユーザーズガイドトップページの表示のしかた

▶ Windows をお使いの場合

コンピューターの CD-ROM ドライブにユーザーズガイド CD を入れると、自動再生に関するメッセージが表示されます。[rundll32.exe の実行] をクリックすると、トップページが表示されます。

トップページが表示されない場合は、[コンピューター] から [Users_Guide_CD] アイコンを右クリックしてから、[開く] をクリックします。フォルダー内の [index.html] をダブルクリックすると、トップページが開きます。

[コンピューター] を開くには、以下の操作を行います。

- Windows 10 の場合 : [スタート] メニューから [すべてのアプリ] - [Windows システムツール] - [PC] をクリックします。
- Windows 8.1 の場合 : スタート画面で  をクリックし、[PC] をクリックします。
- Windows 7 の場合 : [スタート] メニューから、[コンピューター] をクリックします。

► Macintosh をお使いの場合

デスクトップ上の CD アイコンを開き、[index.html] をダブルクリックすると、トップページが表示されます。



重要

Mac OS 以降では、**ユーザーズガイド CD** を入れてもデスクトップ上に CD アイコンが表示されない可能性があります。その場合、デスクトップに表示する設定が無効になっている可能性がありますので、Finder の「環境設定」でデスクトップに表示する設定が無効になっていないか確認してください。

本書での表記について

本書では、製品名やシステム構成などを以下のように表記しています。

製品名	本書の表記
AccurioPress C6100 AccurioPress C6085	本機：オプションや機能を含めたシステム全体を示します。 本体：本機において、印刷機能を受け持つメインユニットを示します。 機械：構造や機構に関わる機械的な部分を示します。
Microsoft Windows	Windows

オプションについては、特に区別のない限り、以下のように型番を併記せずに説明しています。

製品名	本書の表記
イメージコントローラ IC-604 イメージコントローラ IC-313	イメージコントローラ
両面同時原稿送り装置	ADF
中綴じ機 SD-506 中綴じ機 SD-513	中とじ機

その他のオプションも同様です。

もくじ

本機の使用目的について	x-i
使用目的	x-i
許容できない操作条件	x-i
免責	x-i
本機の使用者について	x-i
マニュアルの構成と使い方	x-ii
HTML ユーザーズガイド動作環境	x-iii
対応 OS/ ブラウザー	x-iii
ディスプレー解像度	x-iii
HTML ユーザーズガイドトップページの表示のしかた	x-iii
Windows をお使いの場合	x-iii
Macintosh をお使いの場合	x-iv
本書での表記について	x-iv
もくじ	x-v

1 お使いの前に

1.1 電源の ON/OFF	1-1
電源について	1-1
電源を入れる	1-1
電源を切る	1-2
節電機能	1-4
1.2 本機でできること	1-5
本機の主な機能	1-5
プリント機能	1-5
コピー機能	1-5
スキャン機能	1-6
HDD による印刷ジョブの一時保存機能	1-6
デバイス管理機能	1-7
アプリケーションの機能 (イメージコントローラー IC-604)	1-8
カラー管理機能 (Color Centro)	1-8
ジョブ管理機能 (Job Centro)	1-8
その他のアプリケーション	1-8
アプリケーションの機能 (イメージコントローラー IC-313)	1-9
Fiery Command WorkStation	1-9
Printer Delete Utility	1-10
Fiery Remote Scan	1-10
Fiery Hot Folders	1-10

2 まずは印刷してみましょう

2.1 印刷の流れ	2-1
Step 1 : プリンタードライバーとアプリケーションを準備する	2-1
Step 2 : トレイに用紙をセットする	2-1
Step 3 : トレイにセットした用紙の情報を本機に設定する	2-1
Step 4 : プリンタードライバーを操作して印刷を行う	2-2
Step 5 : 仕上りを確認する	2-3

3 基本的な操作

3.1 用紙のセット	3-1
ペーパーフィーダーユニット PF-707m にセットする	3-1
折り機 FD-503 のポストインサーターに用紙をセットする	3-2
3.2 用紙設定	3-3
トレイに用紙情報を設定する	3-3

4 こんなときは

4.1	消耗品の補給と交換	4-1
	トナーボトルを交換する	4-1
	ステープル針を補給する	4-3
	廃棄トナーボックスを交換する	4-5
	サイクロンボックスを交換する	4-6
4.2	紙づまり (JAM) の処理	4-9
	アニメーションガイドの見かた	4-9
	[JAM 位置] 画面	4-9
	JAM 処理説明画面	4-10
4.3	指定した用紙がない場合	4-11
	指定したサイズの用紙に入替える	4-11
	セットされている用紙で強制印刷する	4-13
	イメージコントローラ IC-313 をご利用の場合	4-14
4.4	スキャンデータを送信できない	4-16
4.5	色味が合わない場合	4-17
4.6	画像位置が合わない場合	4-18
4.7	管理者パスワードを忘れたときは	4-18

5 付録

5.1	HTML ユーザーズガイドの上手な使い方	5-1
	検索機能を使いこなそう！	5-1
5.2	各部の名称	5-2
	本体外部	5-2
	本体内部	5-5
	操作パネル	5-7
	給紙系オプション (ペーパーフィーダーユニット PF-707m/ペーパーフィーダーユニット PF-711)	5-9

1 お使いの前に

1.1 電源の ON/OFF

▶ 電源について

本機には、主電源スイッチと副電源スイッチの2つの電源スイッチがあります。

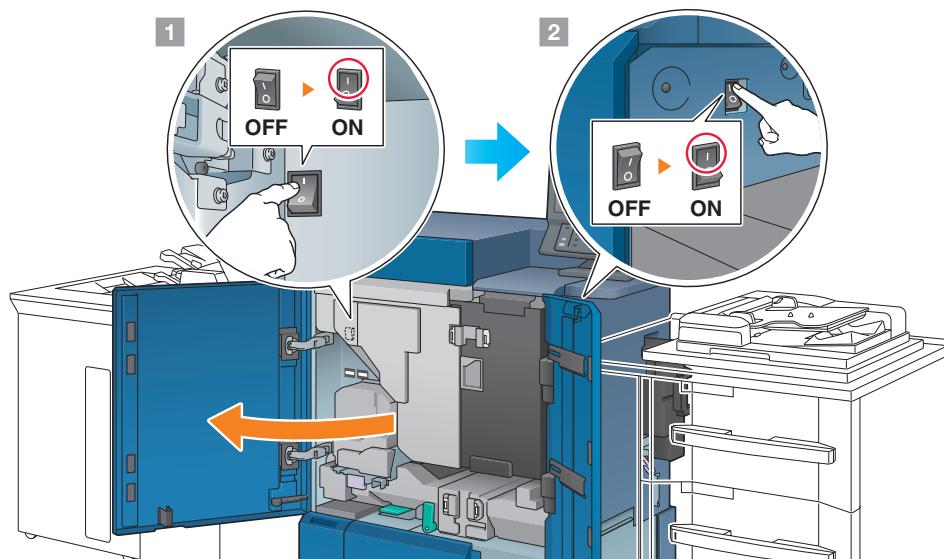
■ 重要

主電源スイッチは、通常、ONの状態にしたまま使います。

主電源スイッチのON/OFFは、本機をはじめて起動するときや、再起動するときだけ行ってください。

▶ 電源を入れる

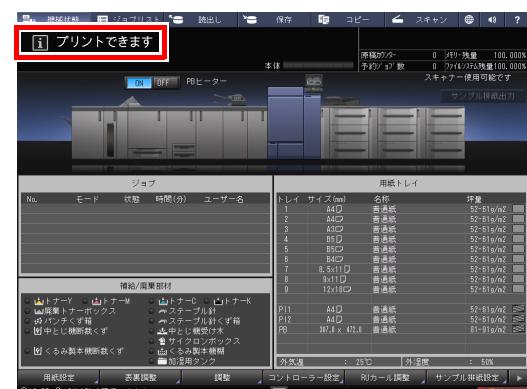
- 1 本体の前扉を開いてから、主電源スイッチをONにします。
主電源スイッチをONにすると、操作パネルの電源ランプがオレンジ色に点灯します。
- 2 本体の右上にある副電源スイッチをONにします。
副電源スイッチをONにすると、操作パネルの電源ランプが青色に点灯します。



起動画面が表示されたあとに、初期画面が表示されます。

初期画面は、設定メニュー / カウンターから選択できます。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

【機械状態】画面に【プリントできます】と表示されたら、本機をご使用いただけます。

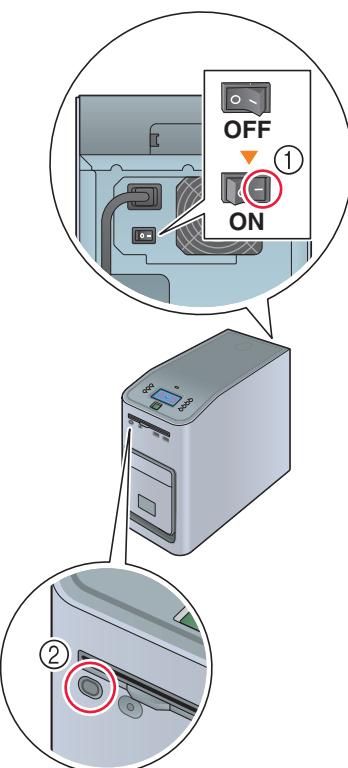


3 イメージコントローラー IC-313 の場合は、イメージコントローラーの電源を ON にします。

背面にある電源スイッチを ON にしてから (①)、前面の電源ボタンを押します (②)。

! 重要

本体が完全に起動してから、イメージコントローラーの電源を ON にしてください。



参考

[機械状態] 画面に [ウォームアップしています] と表示されているときは、本機をウォームアップしている状態です。ウォームアップは、最大で 8 分かかります。

▶ 電源を切る

1 副電源スイッチを OFF にします。

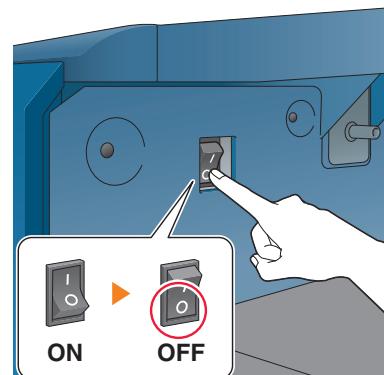
タッチパネルの表示が消えて、操作パネルの電源ランプが青色からオレンジ色に変わります。

! 重要

次のメッセージが表示されている間は、主電源スイッチを OFF にしないでください。機械の中でトナーが固着するなどのトラブルが発生するおそれがあります。

[冷却中です 冷却後に自動的に電源が切れます]

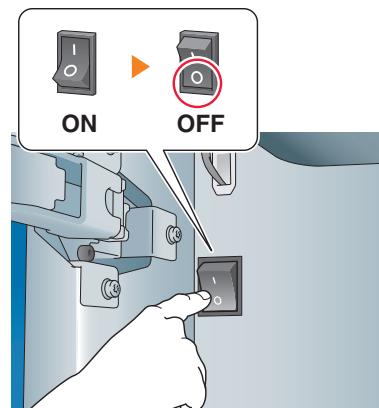
[電源 OFF 処理中です 主電源を切らないで下さい]



2 主電源スイッチを OFF にします。

!**重要**

主電源スイッチを OFF にしてからすぐに ON にする場合は、必ず 10 秒以上経過してから ON にしてください。10 秒以内に主電源スイッチを ON にすると、正常に動作しないことがあります。

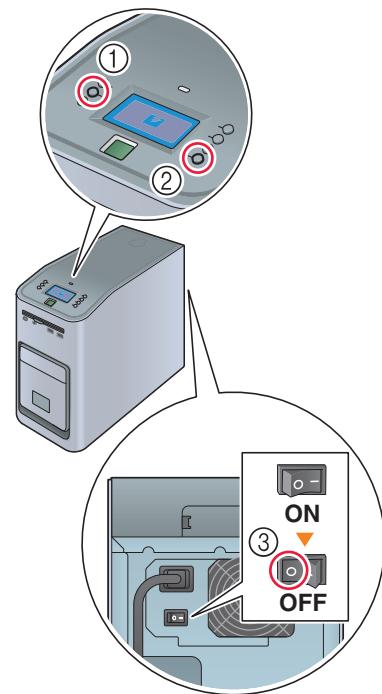


3 イメージコントローラー IC-313 の場合は、コントロールパネルのメニュー ボタンを押し (①)、行選択ボタン 4 を押して [システム終了] を選択します (②)。

!**重要**

本体が完全に終了してから、イメージコントローラー IC-313 のシステムを終了してください。

4 システムが終了したら、背面にある電源スイッチを OFF にします (③)。



参考

イメージコントローラー IC-313 は必要に応じて Fiery ソフトウェアやシステム全体を再起動できます。

- Fiery ソフトウェアのみをリセットする場合は、コントロールパネルのメニュー ボタンを押し、行選択ボタンで [サーバーの再起動] - [サーバーの再起動] の順に選択します。この場合、Windows OS はリブートしません。
- Windows OS を含めたシステム全体をリブートする場合は、コントロールパネルのメニュー ボタンを押し、行選択ボタンで [サーバーの再起動] - [システムのリブート] の順に選択します。
- 本体の電源の ON/OFF に連動して、イメージコントローラー IC-313 の電源も ON/OFF するように設定できます。詳しくは、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

▶ 節電機能

次の機能を使うことで、本機の消費電力を抑えることができるので、高い節電効果を得ることができます。

機能	説明
パワーセーブ機能	オートローパワー タッチパネルの表示を消して、本機の消費電力を節約します。以下の条件でオートローパワーとなります。 <ul style="list-style-type: none"> 印刷可能な状態のときに、印刷しないで一定の時間が経過した場合 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合 設定メニュー / カウンターの [管理者設定] - [環境設定] - [パワーセーブ設定] - [パワーセーブ機能設定] で [オートローパワー] が選択されているときに有効になります。 節電開始までの時間は、5 分、10 分、15 分、30 分、60 分、90 分、120 分、240 分から選択できます。
	オートシャットオフ 操作パネルのパワーセーブと電源以外、すべてのランプを消灯して、本機の消費電力を節約します。以下の条件でオートシャットオフとなります。 <ul style="list-style-type: none"> 印刷可能な状態のときに、印刷しないで一定の時間が経過した場合 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合 長時間シャットオフ状態が続くと、再開時のウォームアップに時間がかかる場合があります。 設定メニュー / カウンターの [管理者設定] - [環境設定] - [パワーセーブ設定] - [パワーセーブ機能設定] で [オートシャットオフ] が選択されているときに有効になります。 節電開始までの時間は、0 分、1 分、30 分、60 分、90 分、120 分、240 分から選択できます。
	オートウェイクアップ条件 (イメージコントローラー IC-604 を装着時のみ表示されます。) シャットオフ状態でプリントジョブを受信したとき、自動的にシャットオフモードを解除して印刷を開始する条件を設定します。 [全てのジョブ] を押してボタンを反転させると、オートシャットオフ中でも自動的にシャットオフモードが解除されて、すべてのプリントジョブを出力できます。 ボタンの反転表示を解除すると、オートシャットオフ中は [PS Plug-in ドライバー] または [AccurioPro Hot Folder] からのプリントジョブを受信したときのみ、自動的にシャットオフモードが解除されて、出力できます。その他のジョブは、シャットオフモードを解除してから本機を使用してください。
ErP 設定	オートローパワー、オートシャットオフ、または副電源スイッチが OFF の状態で一定時間経過すると、主電源が OFF になります。 節電開始までの時間は、移行しない、12 時間、24 時間、36 時間、48 時間、60 時間、72 時間から選択できます。 Wi-Fi クリータイマーを [使用する] にしている場合は、[ErP 設定] がグレー表示になり設定できません。
モノクロ省エネモード	モノクロ印刷の際に、省エネモードで印刷できます。
Wi-Fi クリータイマー	設定した曜日や時間に従って、自動で本機の電源を ON/OFF できます。

参考

- 設定メニュー / カウンターの [管理者設定] - [環境設定] - [パワーセーブ設定] - [パワーセーブ機能設定] と、設定メニュー / カウンターの [ユーザー設定] - [環境設定] - [パワーセーブ設定] - [パワーセーブ機能設定] は同じですので、どちらかで設定してください。
- 操作パネルのパワーセーブを 1 秒以上押した場合、設定によりオートローパワー、オートシャットオフのどちらか一方が有効になります。どちらの機能を有効にするかは、[管理者設定] - [環境設定] - [パワーセーブ設定] - [パワーセーブ機能設定] で設定します。

参考

これらの機能の設定方法や詳しい使い方については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

重要

Wi-Fi クリータイマーが作動して本機が OFF 状態のときは、ジョブデータを送っても受けません。本機が通常に使用できる状態のときに、再度ジョブデータを送ってください。

1.2 本機でできること

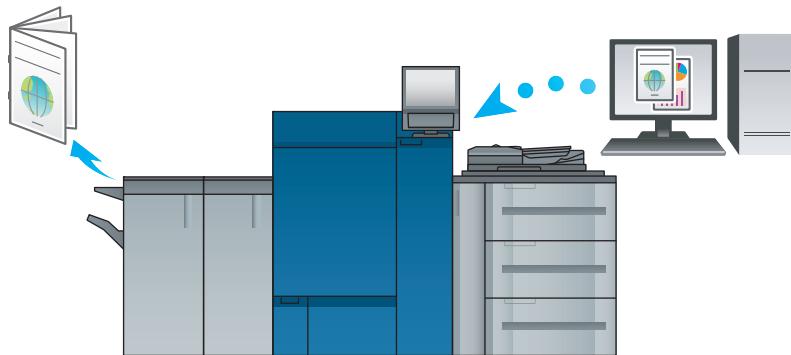
本機の主な機能

▶ プリント機能

オプションのイメージコントローラーを装着することにより、本機をプリンティングシステムとして使うことができます。

お使いのコンピューターにインストールされているアプリケーションソフトウェアから、プリンタードライバーを経由して本機で印刷ができます。

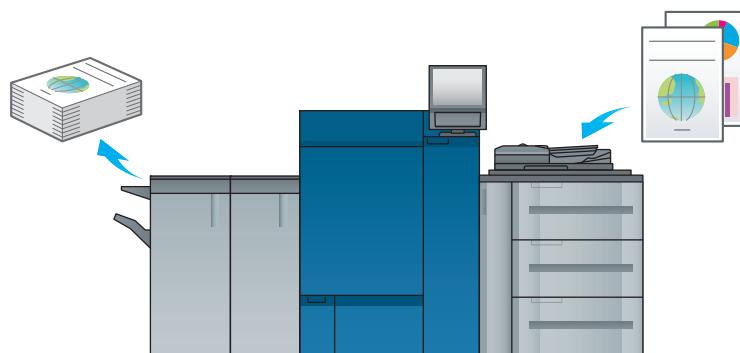
印刷時には、かんたんな操作でレイアウト設定や仕上り設定などを指定できます。



▶ コピー機能

原稿の読み込み設定、用紙サイズ指定、仕上り設定といった条件を設定して、コピーができます。

コピー機能を使用するには、オプションのペーパーフィーダユニット PF-711 が必要です。

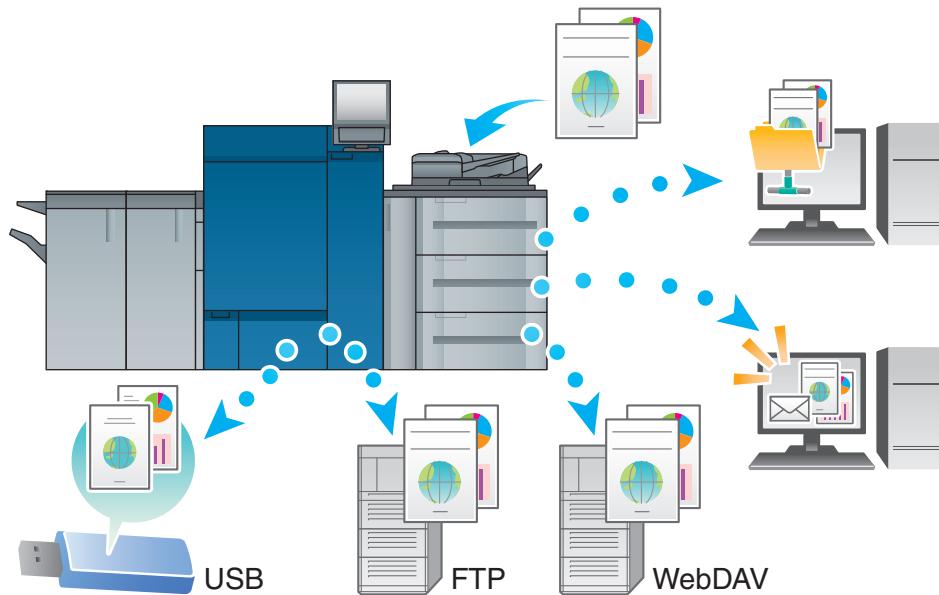


▶ スキャン機能

オプションのイメージコントローラーを装着することにより、スキャンデータを E-mail に添付して送信したり、共有のコンピューター（SMB サーバー）や FTP サーバー、WebDAV サーバーに送信したり、本機に装着した USB メモリーに保存したりできます。

また、ネットワーク上のコンピューターからスキャン操作の指示を行うことで、スキャンデータをコンピューターに取込むこともできます。

スキャン機能を使用するには、オプションのペーパーフィーダーユニット PF-711 が必要です。



参考

WebDAV サーバーへの送信、USB メモリーへの保存はイメージコントローラー IC-604 を装着時のみ使用できる機能です。

▶ HDD による印刷ジョブの一時保存機能

印刷やコピーしたジョブを一時的に保存しておくことで、ジョブリストから再印刷したり、イメージコントローラーの HDD に保存したりできます。

参考

イメージコントローラー IC-604 は、本機の HDD にもジョブを保存できます。

▶ デバイス管理機能

イメージコントローラー IC-604 : PageScope Web Connection

- PageScope Web Connection は、本体内蔵の HTTP サーバーが提供するデバイス管理用のユーティリティープログラムです。
- コンピューターの Web ブラウザーを使い、ネットワーク経由でイメージコントローラーにアクセスすると、PageScope Web Connection から遠隔操作として、本機の状態の確認や各種設定ができます。

イメージコントローラー IC-313 : WebTools

- WebTools は、イメージコントローラー内蔵の HTTP サーバーが提供するデバイス管理用のユーティリティープログラムです。
- コンピューターの Web ブラウザーを使い、ネットワーク経由でイメージコントローラーにアクセスすると、WebTools から本機の状態の確認や各種設定ができます。



アプリケーションの機能 (イメージコントローラ IC-604)

▶ カラー管理機能 (Color Centro)

Color Centro は、カラー管理をコンピューター上で効率的に行うためのアプリケーションです。

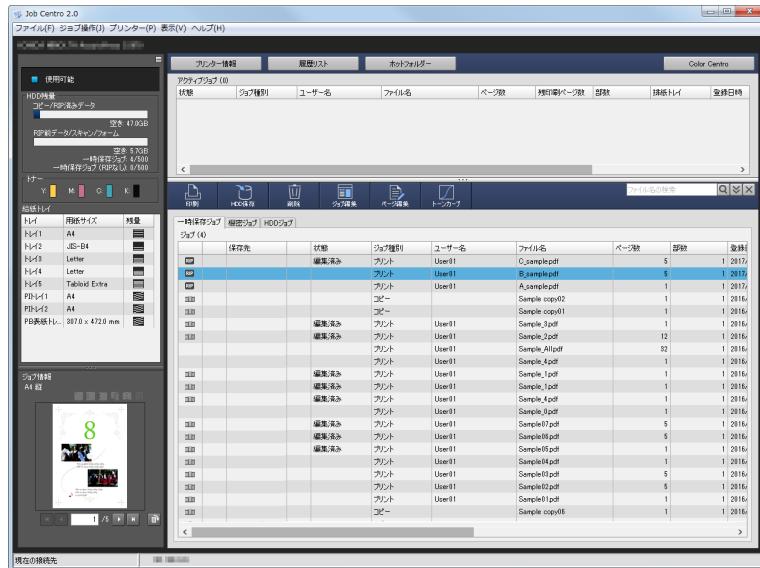
適正なカラー印刷を実現するために、キャリブレーション、およびカラー調整で使用する各種プロファイルやカラー置換テーブルの編集と管理ができます。



▶ ジョブ管理機能 (Job Centro)

Job Centro は、本機内のジョブ管理を行うためのアプリケーションです。

プリントジョブやコピージョブ、あるいはスキャンジョブのモニタリング、および本機上に一時保存したジョブの操作と編集、ページの編集を行うことができます。また、本機の状態、消耗品情報、トレイ情報などの装置情報を取得して、コンピューターから本機の状態を確認することもできます。



▶ その他のアプリケーション

この他に本機やユーザーを管理できる各種 PageScope アプリケーションなどがあります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

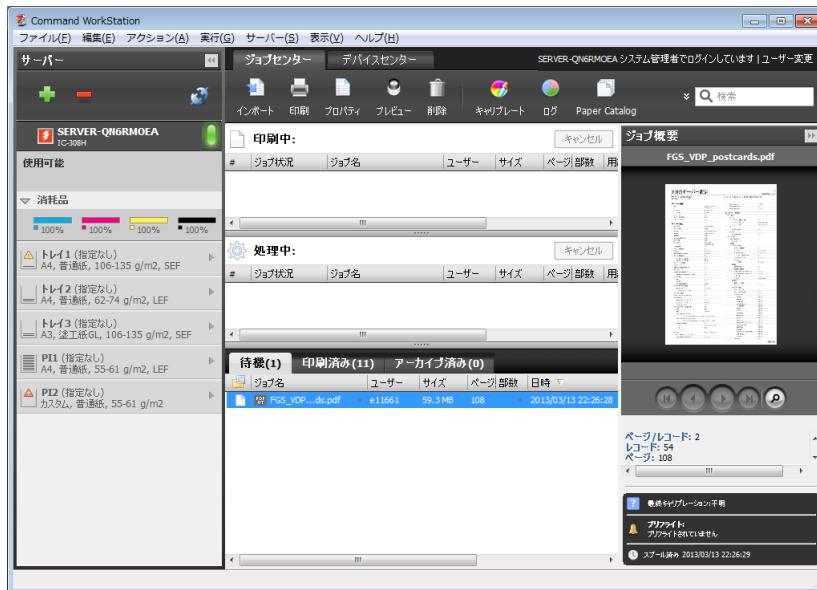
アプリケーションの機能 (イメージコントローラ IC-313)

▶ Fiery Command WorkStation

Fiery Command WorkStation は、ネットワーク経由でジョブとイメージコントローラの管理を行うアプリケーションです。

ジョブ管理機能

[ジョブセンター] タブには、ジョブオペレーター向けの機能がまとめられています。コントローラーで処理中、あるいは印刷中のジョブの状況を確認したり、処理済みジョブの概要を確認できます。また、ジョブの検索や印刷、色を安定して再現するためのキャリブレートや、ログ確認などもできます。



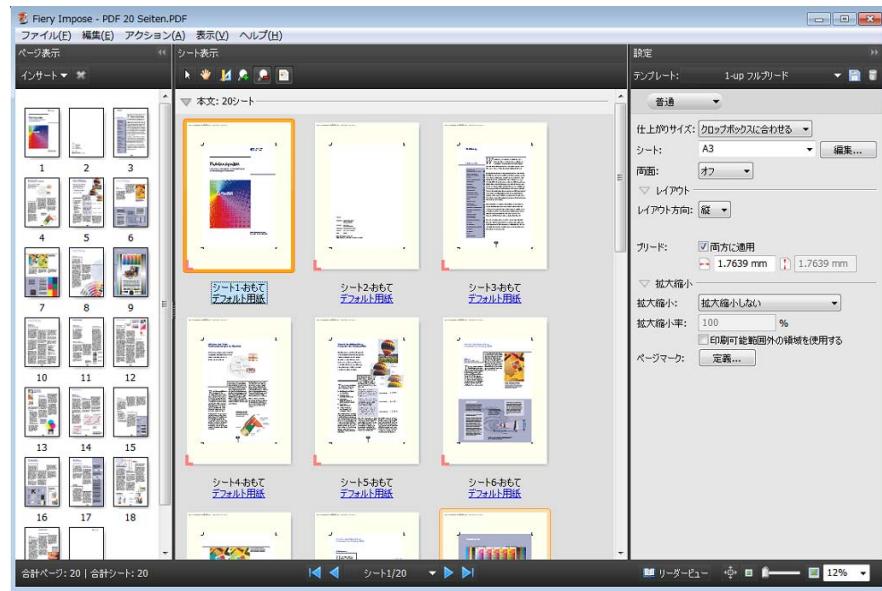
デバイス管理機能

[デバイスセンター] タブには、管理者向けの機能がまとめられています。イメージコントローラの確認や設定、カラーの管理、トレイ調整、用紙の定義、ジョブログの閲覧などができます。



面付け機能

Fiery Impose (オプション) を使用すると、Fiery Command WorkStation 上で各ページを面付けできます。



►Printer Delete Utility

Printer Delete Utility は、Fiery プリンタードライバーをコンピューターから完全に削除するためのアプリケーションです。詳しい使い方については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

►Fiery Remote Scan

Fiery Remote Scan は、リモートからスキャンを実行したり、メールボックスからファイルを取込んでコンピューター上に保存したり、スキャンデータをアプリケーションに取込んで編集できるアプリケーションです。詳しい使い方については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

►Fiery Hot Folders

Fiery Hot Folders は、コンピューター上の任意のフォルダーに属性を設定し、そのフォルダーにドラッグ＆ドロップされたデータをイメージコントローラーに自動送信するためのアプリケーションです。詳しい使い方については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

2 まずは印刷してみましょう

ここでは、本機を使った印刷の基本ワークフローをご紹介します。

はじめにデータを印刷する基本の流れを確認してから、用途に合わせて詳細な設定や調整を加えていきましょう。

参考

本機の応用設定や調整方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

2.1 印刷の流れ

次の流れに沿って、まずはお手元の原稿データが印刷されることを確認してみましょう。

各手順の参照ページ先に、詳しい操作や設定方法の説明があります。

参考

本機に付属しているユーザーズガイド CD には、印刷用のサンプル PDF データが収録されています。原稿データがご利用できないときには、是非ご活用ください。

Step 1：プリンタードライバーとアプリケーションを準備する

お使いのコンピューターにプリンタードライバーとアプリケーションをインストールします。

インストール後、オプションの機能を利用できるよう、装着している装置情報をプリンタードライバーで設定してください。

詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

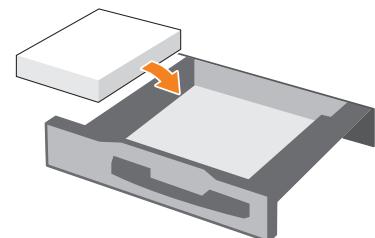


Step 2：トレイに用紙をセットする

オプションの給紙トレイに用紙をセットします。

詳しくは、次のページをごらんください。

- ペーパーフィーダーユニットにセットする：3-1 ページ
- 他のオプション装置にセットする：3-2 ページ



2

Step 3：トレイにセットした用紙の情報を本機に設定する

用紙の種類、サイズ、坪量などを設定します。

詳しくは、3-3 ページをごらんください。

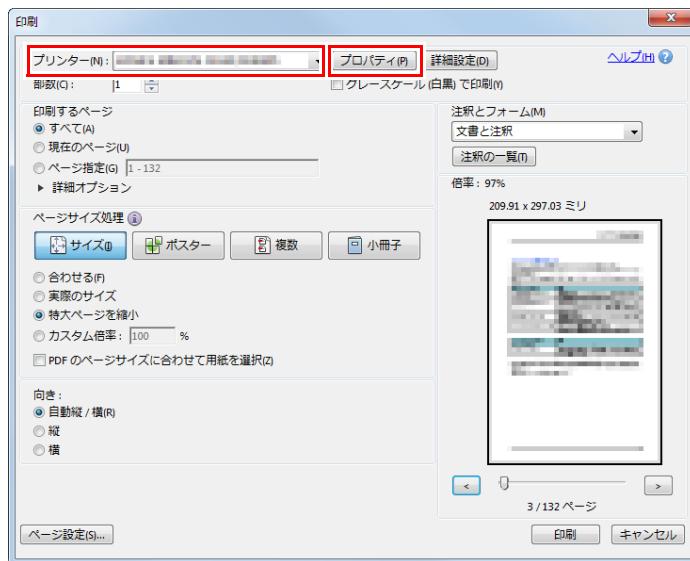


Step 4 : プリンタードライバーを操作して印刷を行う

お使いのコンピューターから原稿データを印刷します。

- ✓ 原稿データのアプリケーション環境を事前にご確認ください。本書では、例として Windows 7 環境で Adobe Reader XI を利用して印刷する方法を紹介しています。

- 1 アプリケーションソフトウェアのファイルメニューなどから [印刷] をクリックして、印刷ウィンドウを表示させます。
- 2 [プリンター] からインストールしたプリンタードライバーを選択してから、[プロパティ] をクリックします。



- 3 プリンタードライバーの設定画面で原稿データの用紙サイズを選択します。

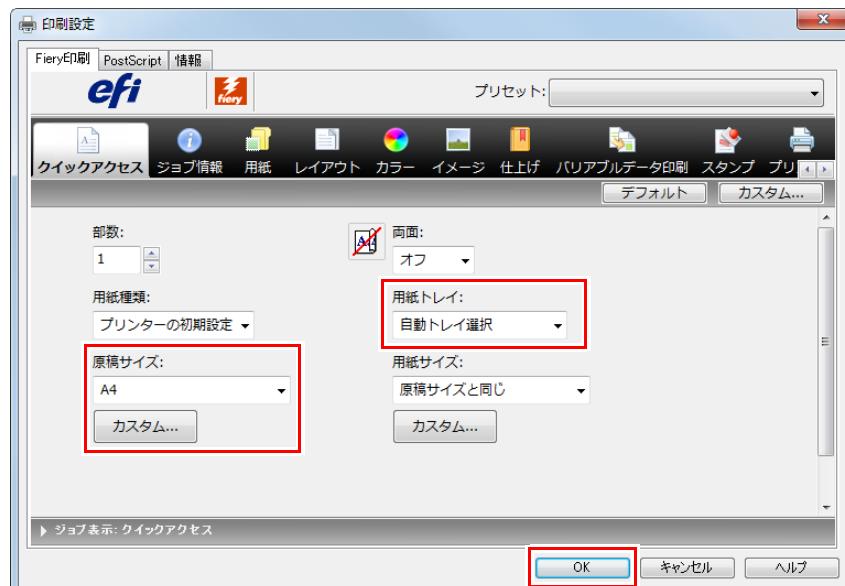
イメージコントローラー IC-604 : [簡易設定] タブをクリックして、[原稿サイズ] から用紙サイズを選択します。設定を確認したら、[OK] をクリックします。

- [給紙トレイ] で印刷する用紙のトレイを選択できます。
- プリンタードライバーのその他の機能については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



イメージコントローラ IC-313 : [クリックアクセス] タブをクリックして、[原稿サイズ] から用紙サイズを選択します。設定を確認したら、[OK] をクリックします。

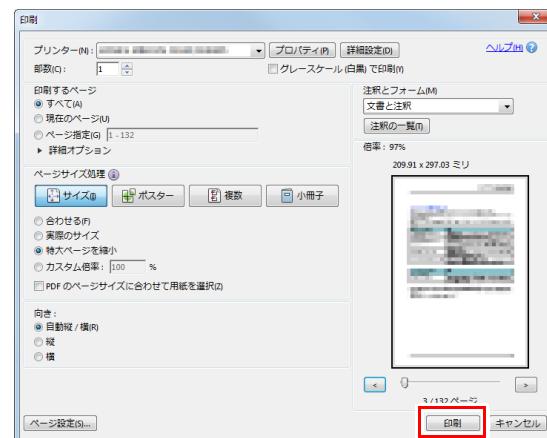
- [用紙トレイ] で印刷する用紙のトレイを選択できます。
- プリンタードライバーのその他の機能については、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。



4 [印刷] をクリックします。

原稿データが印刷され、本機の排紙トレイに排出されます。

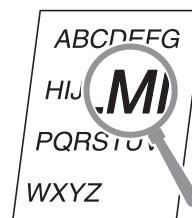
- 印刷ジョブを本機のHDDに保存しておくことができます。
HDDにジョブを保存をしておけば、次の印刷時に再設定することなく印刷できます。
単純増刷などのフローで有効です。
HDDの保存先によって設定・調整できる項目が異なります。詳しくは、HTMLユーザーズガイドをごらんください。
- 用紙サイズを間違えて印刷してしまったときの対処法は、4-11ページをごらんください。



Step 5 : 仕上りを確認する

画質の再現性、印刷位置のズレ、折りやステープルの位置などを、印刷後に確認します。

仕上り時のチェックポイントや調整方法については、HTMLユーザーズガイドをごらんください。



3 基本的な操作

3.1 用紙のセット

ペーパーフィーダーユニット PF-707m にセットする

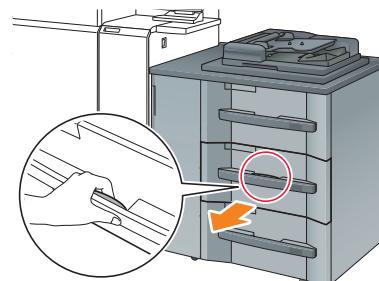
オプションのペーパーフィーダーユニット PF-707m に用紙をセットする手順を説明します。ペーパーフィーダーユニット PF-711 とペーパーフィーダーユニット PF-707m の用紙のセット方法は同じです。また、すべてのトレイの用紙のセット方法も同じです。

1 用紙をセットするトレイを引出します。

！ 重要

本機の電源が入っているときだけ、トレイを引出すことができます。トレイを引出す前に副電源スイッチが ON になっていることを確認してください。

機械の転倒を防止するために、一度に複数のトレイを引出すことはできません。



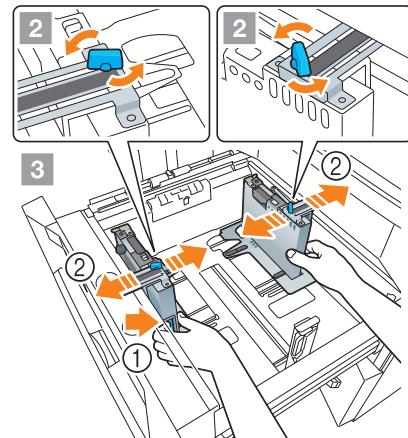
2 側面ガイド固定ツマミ（2箇所）を反時計方向に回してゆるめます。

3 側面ガイドロック解除レバーを押しながら（①）、側面ガイド板を任意の位置にスライド（②）させます。

トレイ底板のサイズ指標を目安にして、位置を決めます。

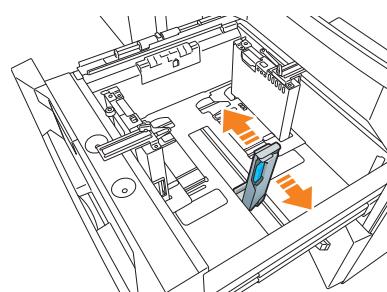
！ 重要

側面ガイド板をスライドさせるときは、必ず両側の側面ガイド板を持って動かしてください。片方の側面ガイド板だけを持って動かすと、側面ガイド板の位置ズレを起こすことがあります。



4 後端ガイドロック解除レバーを押しながら、後端ガイド板を任意の位置にスライドさせます。

トレイ底板のサイズ指標を目安にして、位置を決めます。



- 5** 側面ガイド板を正確な位置に固定するため、適量の用紙をトレイの左側にそろえるようにセットします。

! **重要**

印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。

- 6** 側面ガイド板を用紙に突き当ててから、側面ガイド固定ツマミ（2箇所）を時計方向に回して固定します。

- 7** 残りの用紙をセットして、後端ガイド板を用紙に突き当てます。

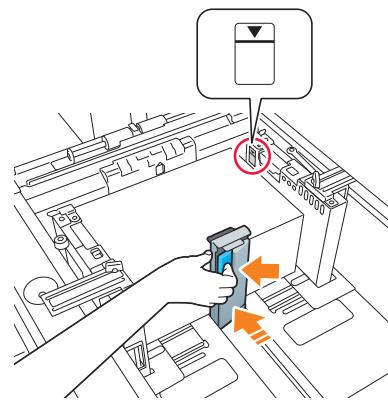
! **重要**

側面ガイド板に表示されている高さ制限の▼マークを超えないようにしてください。紙づまりの原因となります。

用紙幅 139.7 mm 未満の用紙をセットするときは、側面ガイド板に装備されている小サイズガイドを使います。小サイズガイドの使い方については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

後端ガイド板を確実に用紙に突き当ててください。後端ガイド板と用紙の間に隙間があると、本機が正確なサイズを検知できません。給紙装置の故障の原因となります。

印刷面を上に向けて用紙をセットしてください。



- 8** トレイを閉じます。

トレイを奥まで確実に押込んでください。

[機械状態] 画面または [コピー] 画面のトレイ情報表示部にある残量表示が から に変わります。

! **重要**

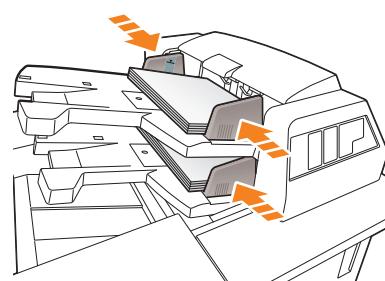
トレイを勢いよく閉じないでください。トレイや用紙の重さなどで、機械に思わぬ衝撃が加わって、故障の原因となります。

折り機 FD-503 のポストインサーターに用紙をセットする

[機械状態] 画面または [コピー] 画面の [用紙設定] で、ポストインサーターの上段トレイまたは下段トレイの用紙設定を変更します。

- 1** ポストインサーターの上段トレイまたは下段トレイに用紙をセットします。

[機械状態] 画面や [コピー] 画面の残量表示は から に変わります。



- 2** トレイガイド板を用紙に突き当てます。

! **重要**

上段トレイと下段トレイともに、500 枚以上 (80 g/m²) の用紙をセットしないでください。また、トレイガイド板に表示されている積載制限ラインを超えないようにしてください。

3.2 用紙設定

トレイに用紙情報を設定する

用紙トレイにセットした用紙の情報（サイズ、種類、坪量など）を設定します。

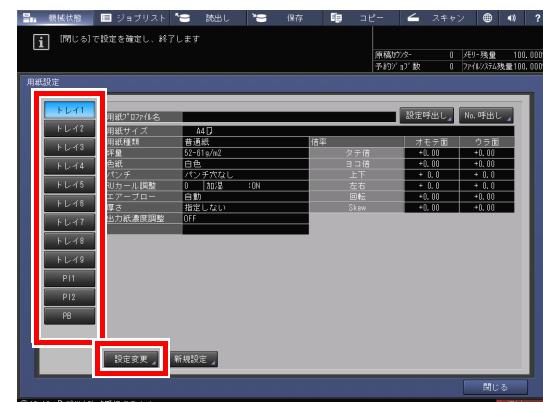
定形サイズの用紙をセットしたときは、自動でサイズを認識します。不定形サイズの用紙をセットしたときは、サイズを設定してください。

1 [機械状態] 画面の [用紙設定] を押します。

[コピー] 画面の [用紙設定] を押しても設定できます。



2 用紙をセットしたトレイを選択してから、[設定変更] を押します。



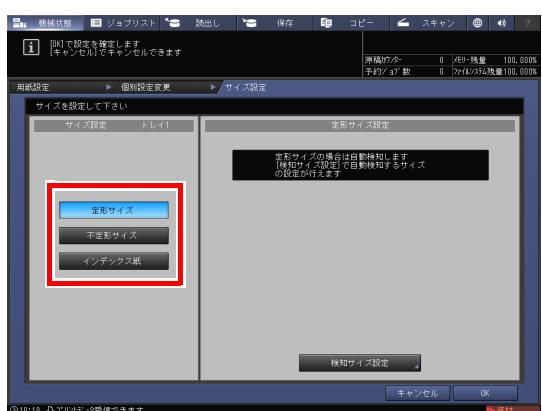
3 [用紙種類] を押して、用紙種類を選択します。



4 [用紙サイズ] を押します。



5 トレイにセットした用紙に合わせて、サイズ設定下の選択肢から1つを選択します。



6 サイズを設定します。

[定形サイズ]：自動で認識します。

[検知サイズ設定] で検知するサイズを選択できます。

機械がサイズを検知するとき、サイズの違いがあまりなく、機械では区別できないサイズ群があります。これらのサイズを1つに特定して、機械が判断できるようにするために、[検知サイズ設定] で検知するサイズを選択できます。



[不定形サイズ]：(1)～(3)の数値を設定します。

- ・ [サイズ登録] で設定したサイズに名前を付けて登録できます。
- ・ 登録したサイズは [サイズ読み出し] で呼出することができます。
- ・ (3)は、装着しているオプションによっては表示されません。



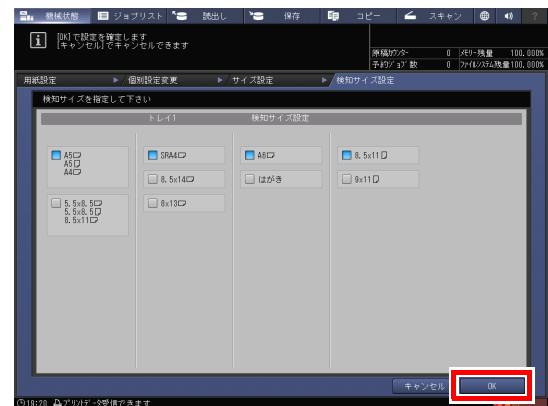
[インデックス紙]：用紙サイズとインデックス数を設定します。



7 [定形サイズ] の [検出サイズ設定] を設定したときは、[OK] を押します。

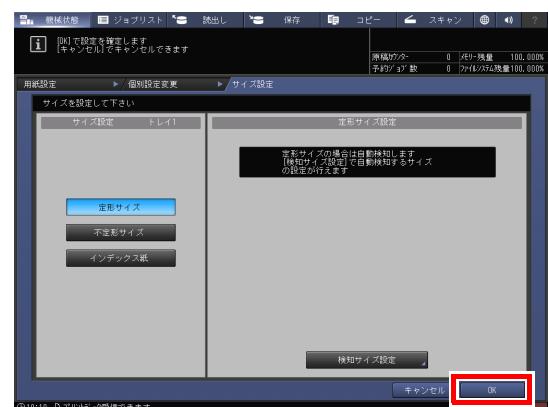
[サイズ設定] 画面に戻ります。

[不定形サイズ] または [インデックス紙] を設定したときは、この操作は不要です。



8 [OK] を押します。

[個別設定変更] 画面に戻ります。



9 必要に応じて、その他の項目を設定します。



10 [OK] を押します。

[用紙設定] 画面に戻ります。



11 [閉じる] を押します。

[機械状態] 画面に戻ります。

[コピー] 画面の [用紙設定] を押して操作したときは、[コピー] 画面に戻ります。

これで用紙設定は完了です。



 参考

- 設定項目について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- 用紙プロファイルに用紙条件を登録する場合は、[個別設定変更] 画面で [登録 & OK] を押します。用紙プロファイルの登録方法について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

4 こんなときは

4.1 消耗品の補給と交換

▶ トナーボトルを交換する



トナーまたはトナーの入った容器（トナーカートリッジや現像ユニットなど）を火中に投げないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。



- トナーの入った容器（トナーカートリッジや現像ユニットなど）を子供の手の届くところに放置しないでください。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因になります。
 - トナーの入った容器（トナーカートリッジや現像ユニットなど）は、精密機器や記憶媒体などの磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。
 - トナーの入った容器（トナーカートリッジや現像ユニットなど）は、無理に開けたりしないでください。トナーが漏出した場合には、トナーの吸引および皮膚接触を極力避けてください。
 - トナーが服や手についた場合には、石鹼を使って水でよく洗流してください。
 - トナーを吸入した場合には、新鮮な空気の場所に移動し、大量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状がでるようであれば、医師の診察を受けてください。
 - トナーが目に入った場合には、ただちに流水で 15 分以上洗流してください。刺激が残るようであれば、医師の診察を受けてください。
 - トナーを飲んだ場合には、口の中をよくすすぎ、コップ 1、2 杯の水をお飲みください。必要に応じて医師の診察を受けてください。



トナーボトルにトナーがなくなると、[機械状態] 画面に [プリントできます トナーを入れて下さい] というメッセージが表示されて、[補給／廃棄部材] 表示部になくなつたトナー色が黄色で表示されます。



トナーボトルにトナーがなくなっていても、ジョブの途中で印刷できなくなるのを防ぐため、トナー補給部にトナーを残しています。



トナー補給部のトナーもなくなると、[トナーがなくなりました トナーを入れて下さい] というメッセージが表示されます。次の手順に従って、トナーボトルを交換してください。

■ 重要

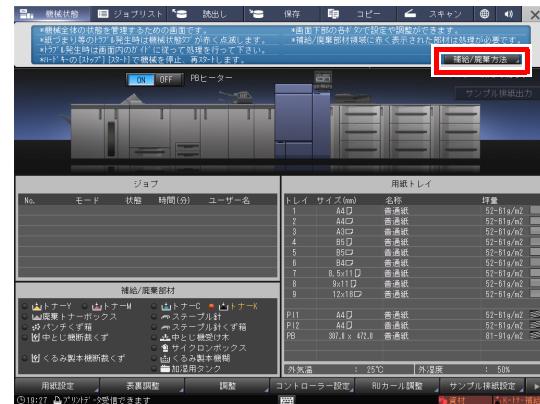
トナーボトルを交換するときは、トナーボトルカバーに表示されているトナータイプナンバーをご確認ください。異なるトナーボトルを使うと、故障の原因になります。

1 タッチパネル右上の [?] 、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの [補給 / 廃棄部材] 表示部で黄色色になっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。



2 [補給 / 廃棄方法] を押します。



3 画面の表示に従って、トナーボトルを交換します。

- ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼] を押します。



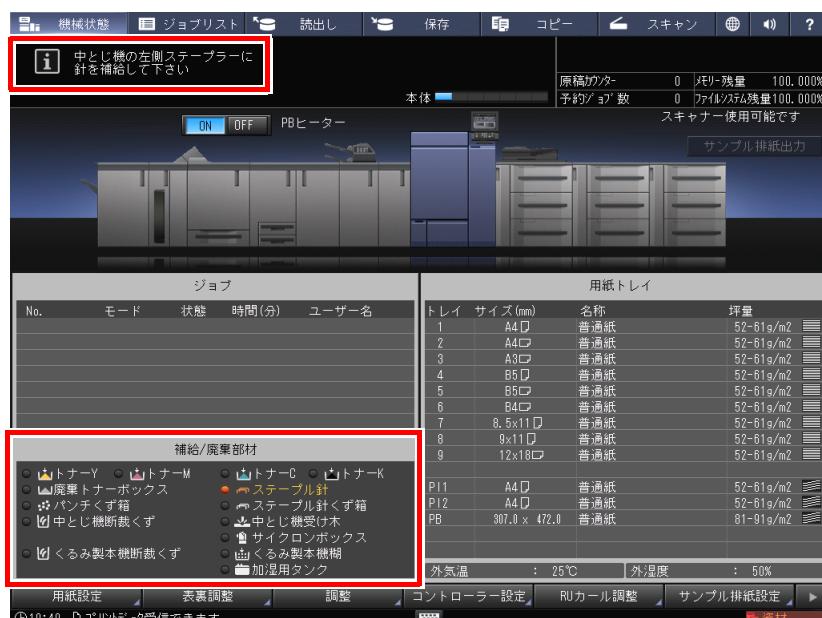
- 使用済みのトナーボトルは、新しいトナーボトルについていたカバーを取付けて、梱包箱に入れてください。その後の処理は、サービス実施店にお問い合わせください。

▶ステープル針を補給する

ステープル針がなくなると、[機械状態] 画面に [中綴じ機の左側ステープラーに針を補給して下さい] というメッセージが表示されて、[補給／廃棄部材] 表示部の [ステープル針] 表示が黄色に変わります。

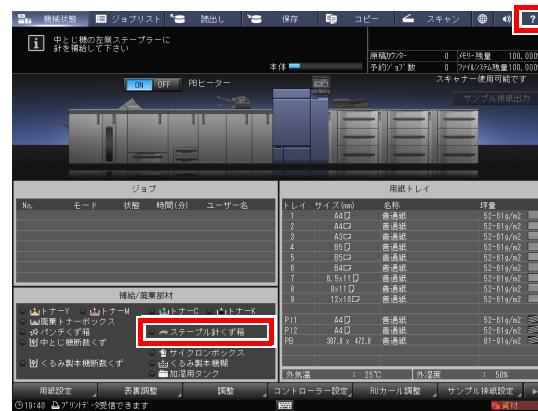
④ 参照

ここでは、例として、中綴じ機 SD-506 の左側ステープラーにステープル針を補給する手順を説明します。他のステープル針の補給方法については、HTML ユーザーズガイドをごらんください。



1 タッチパネル右上の [?]、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの [補給 / 廃棄部材] 表示部で黄色になっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。

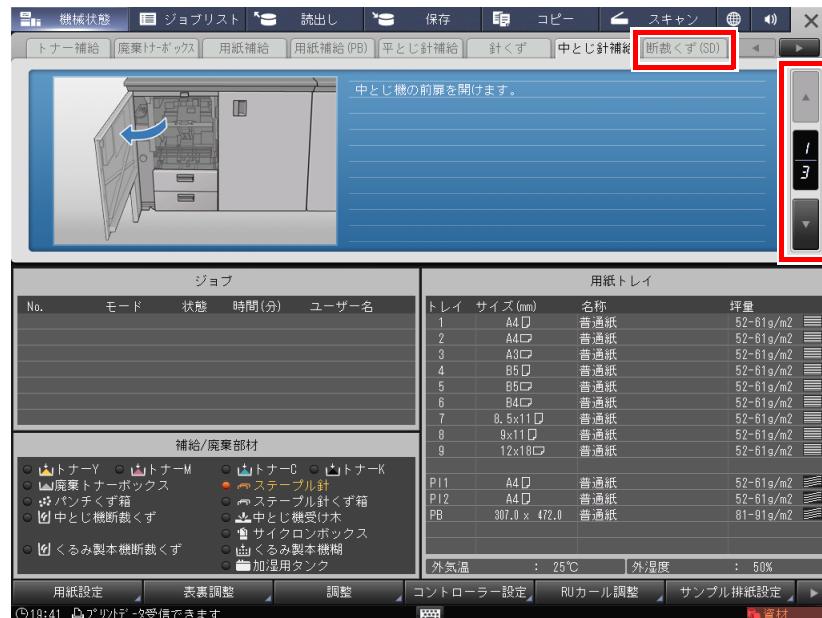


2 [補給 / 廃棄方法] を押します。



3 該当する中とじ機の [中とじ針補給] タブを押してから、画面の表示に従って、ステープル針を交換します。

ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼] を押します。



■ 重要

中綴じ機 SD-506 のステープルカートリッジは 2 つ装着されています。メッセージを確認して、空になった方のカートリッジを引出します。

ステープルカートリッジを取出すときは、左右をしっかりと持って、手前に引出してください。

ステープルカートリッジを取付けるときは、天地を間違えないようにしてください。天地が逆だとセットできません。

▶ 廃棄トナー ボックスを交換する



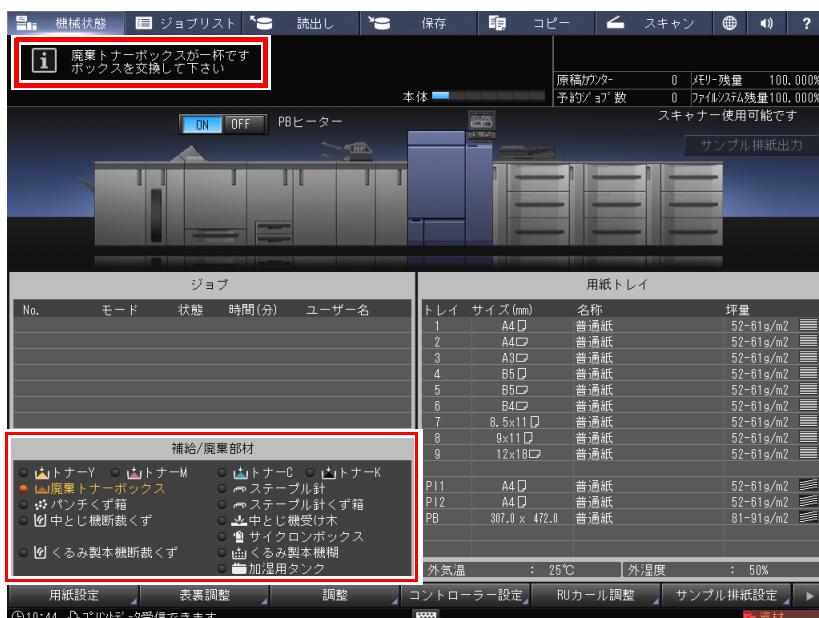
警告 爆発

粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。

廃トナーの入った廃棄トナー ボックスは、絶対火中に投入しないでください！

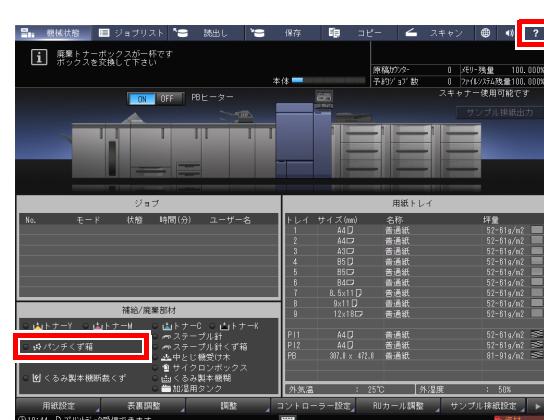
廃棄トナー ボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。

廃棄トナー ボックスが廃トナーでいっぱいになると、【機械状態】画面に【廃棄トナー ボックスが一杯です ボックスを交換してください】というメッセージが表示されて、【補給／廃棄部材】表示部の【廃棄トナー ボックス】表示が黄色に変わります。

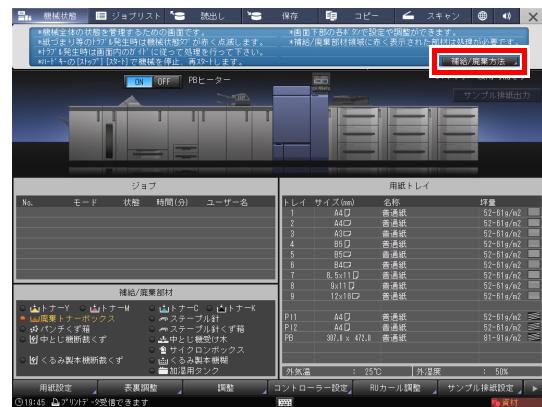


1 タッチパネル右上の【?】、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの【補給 / 廃棄部材】表示部で黄色になっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。

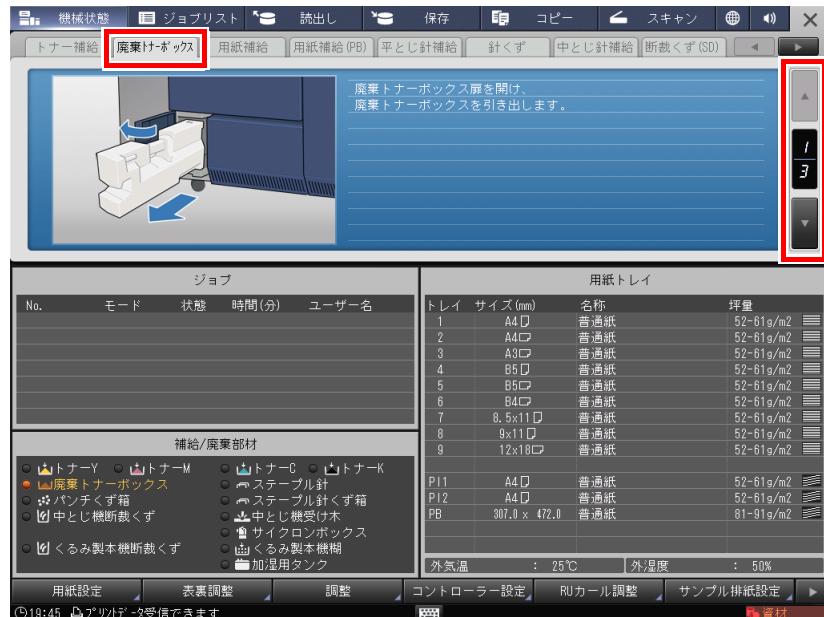


2 [補給 / 廃棄方法] を押します。



3 [廃棄トナーボックス] タブを押してから、画面の表示に従って、廃棄トナーボックスを交換します。

ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼] を押します。



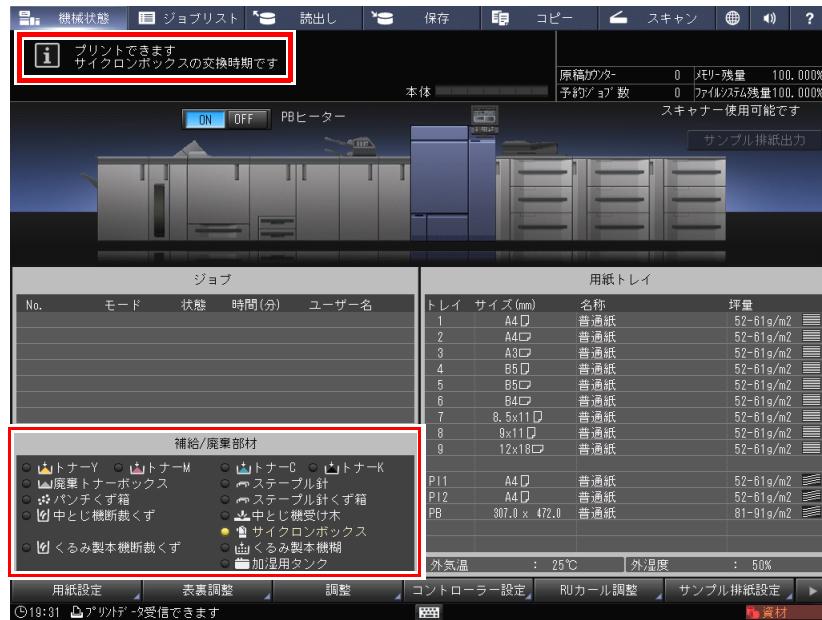
▶ サイクロンボックスを交換する



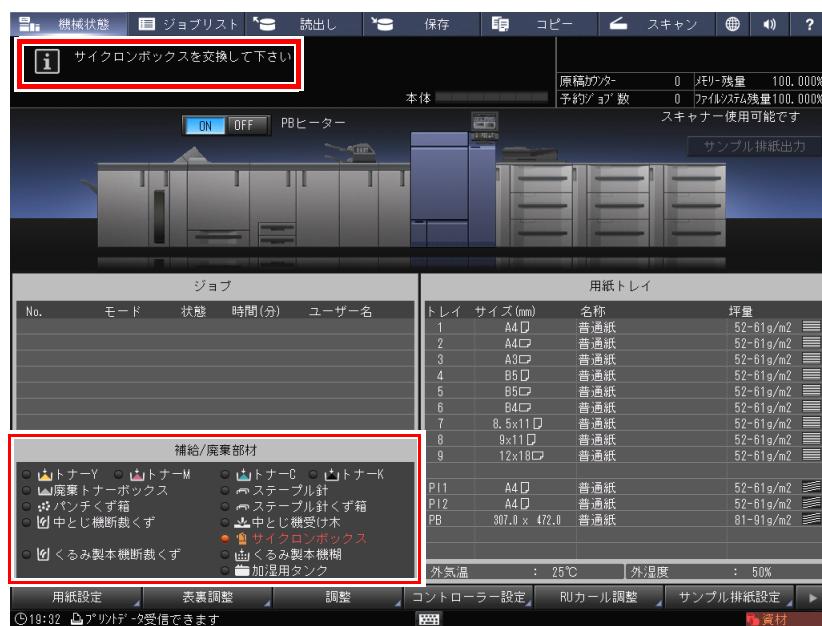
警告 爆発

粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。
廃トナーの入ったサイクロンボックスは、絶対火中に投入しないでください！
サイクロンボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。

サイクロンボックスが交換時期になると、[機械状態] 画面に [プリントできます サイクロンボックスの交換時期です] というメッセージが表示されて、[補給／廃棄部材] 表示部の [サイクロンボックス] 表示が黄色に変わります。

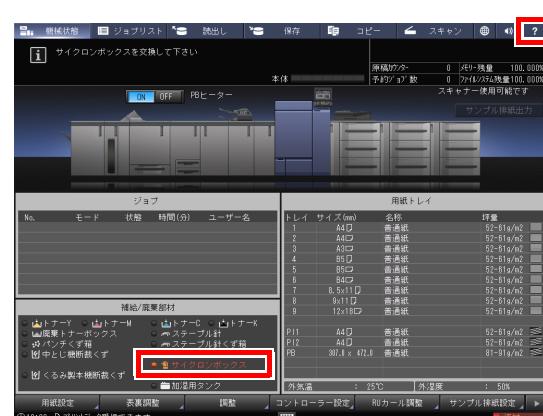


サイクロンボックスが交換時期になったために印刷できなくなると、[サイクロンボックスを交換して下さい] というメッセージが表示されます。次の手順に従って、サイクロンボックスを交換してください。

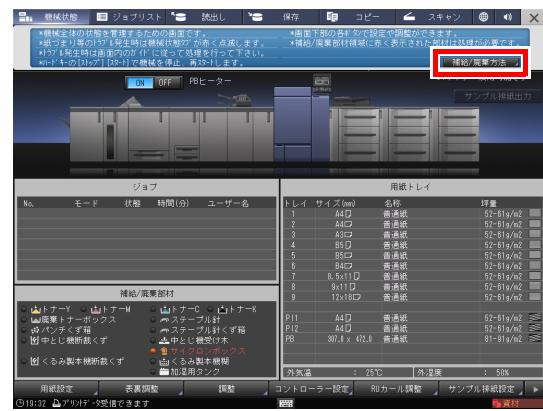


1 タッチパネル右上の [?]、または操作パネルのヘルプを押して、ヘルプ画面を表示させます。

タッチパネルの [補給 / 廃棄部材] 表示部で黄色になっている行を押すと、直接、手順 3 の画面が開きます。

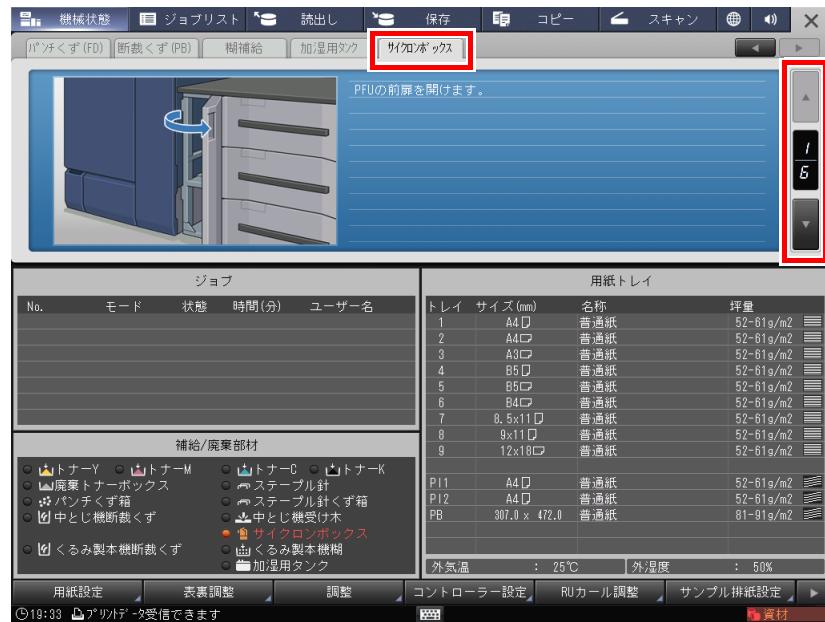


2 [補給 / 廃棄方法] を押します。



3 [サイクロンボックス] タブを押してから、画面の表示に従って、サイクロンボックスを交換します。

ヘルプ画面の右側にある数字は、交換方法の手順を示しています。次のステップを表示するには、[▼] を押します。



4.2 紙つまり (JAM) の処理

アニメーションガイドの見かた

本機で紙づまりが発生すると、[紙づまりです ガイドに従って用紙を取り除いて下さい] というメッセージが表示されて、紙づまりが発生している位置が表示されます。

発生位置を確認して、ガイドに従って処理を行ってください。

紙づまりを処理するときに、主電源スイッチをOFFにしないでください。トレイや定着搬送ユニットを引出すことができなくなります。

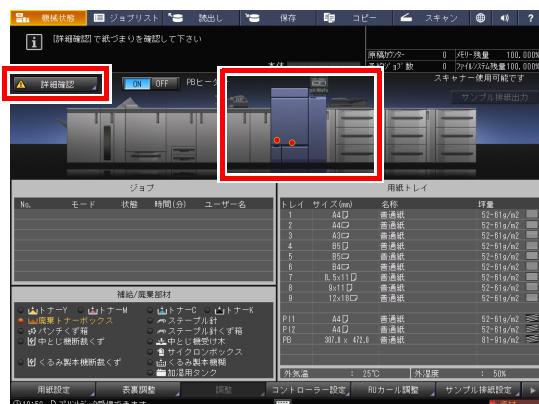
▶ [JAM 位置] 画面

紙づまりが発生すると、[JAM 位置] 画面に切替わり、紙づまりが発生している位置が数字で表示されます。



参考

- [閉じる] を押すと、[機械状態] 画面に切替わります。
 - [機械状態] 画面が表示されている状態でも、紙づまりの位置が ● (赤丸) で表示されます。[詳細確認] を押すと、[JAM 位置] 画面に切替わります。



▶JAM 処理説明画面

[JAM 位置] 画面に処理方法の概要が表示されます。イラスト説明画面に切替えると、処理手順のガイドが表示されるので、作業を確認しながら対処できます。

- 1** [JAM 位置] 画面の [イラスト説明] を押します。



- 2** 表示された内容を確認して、用紙を取除きます。

説明が続くときは [次頁] が表示されます。
[次頁] を押すと、次の手順を確認できます。
[JAM 位置表示] を押すと、[JAM 位置] 画面に戻ります。



- 3** 用紙をすべて取除いたあと、[閉じる] を押します。

[機械状態] 画面に戻ります。



参考

用紙をすべて取除いても紙づまりメッセージが消えないときは、表示された紙づまり部分以外のところで、紙がつまっている場合があります。タッチパネルに表示されていない部分も、再度確認してください。特に、次の点を確認してください。

- タッチパネルに表示された番号部分の奥に紙片などが残っていないかを確認してください。うまく紙が取除けない場合は、無理に取除かないでサービス実施店にご連絡ください。

- タッチパネルに表示された番号部分のドアを再度開け閉めしてください。この動作でメッセージが消えることがあります。

確認後も紙づまりの表示が消えない場合は、サービス実施店にご連絡ください。

4.3 指定した用紙がない場合

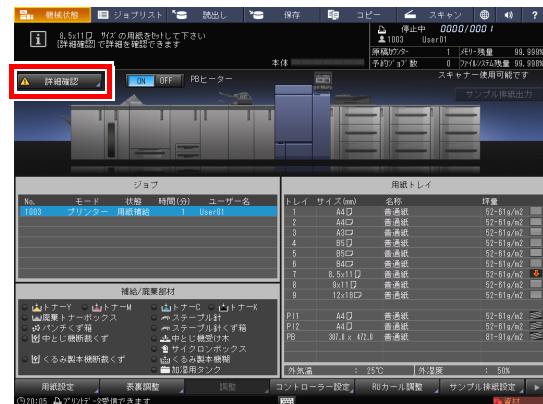
印刷時に指定した用紙サイズの用紙がトレイにセットされていない場合、[xxx サイズの用紙をセットして下さい
[詳細確認] で詳細を確認できます] というメッセージが表示されます。

指定されたサイズの用紙を入れることで対処できますが、現在セットしてある異なるサイズの用紙に強制的に印刷することもできます。

イメージコントローラ IC-313 の場合、[ジョブミスマッチ] を使用していると、タッチパネル上に [詳細確認] ボタンが表示されない場合があります。そのような場合は 4-14 ページをごらんください。

▶ 指定したサイズの用紙に入替える

- 1 [機械状態] 画面の [詳細確認] を押します。



- 2 用紙を入替えるトレイを選択して、[トレイ設定変更] を押します。



- 3 入れ替える用紙の設定を確認します。



- 4 トレイの用紙を入替えて、[閉じる] を押します。

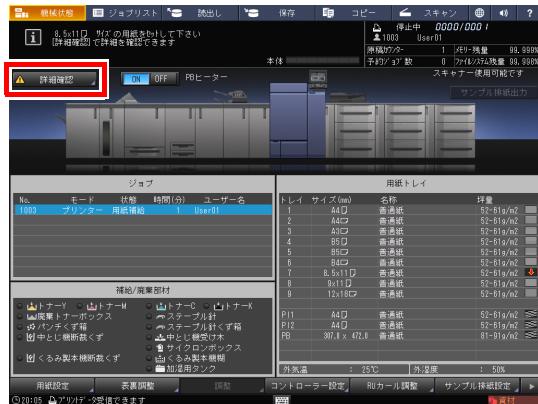


- 5 操作パネルのスタートを押します。
選択したトレイで印刷されます。



▶ セットされている用紙で強制印刷する

- 1 [機械状態] 画面の [詳細確認] を押します。



- 2 印刷する用紙がセットされているトレイを選択して、[強制出力] を押します。



- 3 操作パネルのスタートを押します。
選択したトレイで印刷されます。



▶ イメージコントローラー IC-313 をご利用の場合

- 1 [機械状態] 画面の [コントローラー設定] を押します。

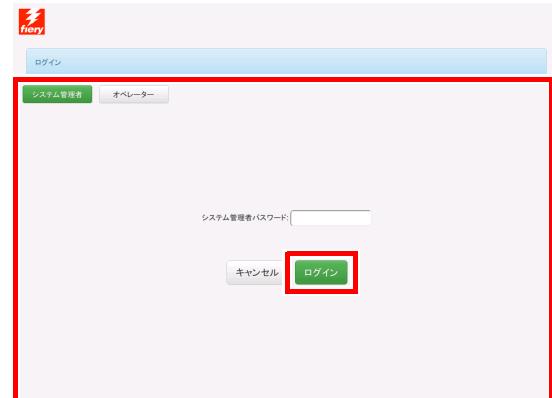


- 2 [ログイン] を押します。



- 3 [システム管理者] または [オペレーター] を選択してパスワードを入力してから、[ログイン] を押します。

[オペレーター] を選択した場合、パスワードを入力する必要はありません。



4 ジョブを選択します。**5** 印刷する用紙がセットされているトレイを押します。

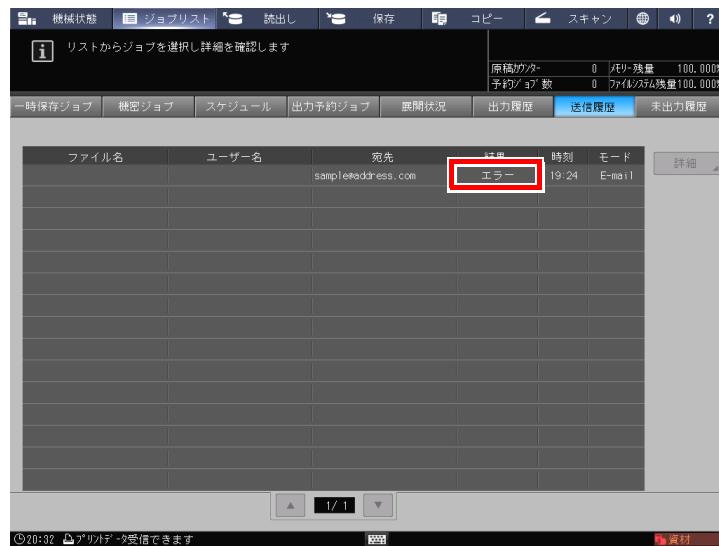
選択したトレイで印刷されます。



4.4 スキャンデータを送信できない

データを送信できないときは、[ジョブリスト] 画面の [送信履歴] に [エラー] と表示されます。

HDD (イメージコントローラー領域) の残量を確認してください。



- 1 Web ブラウザーを起動します。
- 2 アドレスバーに、イメージコントローラーの IP アドレスを入力してから、[Enter] キーを押します。
PageScope Web Connection のユーザー モード画面が表示されます。
詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
- 3 [装置情報] をクリックして、[オプション] をクリックします。
- 4 [RIP 前データ / フォーム / スキャン用 HDD] の [残りサイズ] を確認します。
 - 不要になったスキャンデータを削除するには、HDD TWAIN ドライバーを使用します。詳しくは、HDD TWAIN ドライバーのユーザーズガイドをごらんください。
 - HDD (イメージコントローラー領域) に保存されたスキャンデータを、一定の時間が経過した後に、自動で削除します。詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
管理者パスワードの初期値は「安全にお使いいただくために」をごらんください。
 - データの解像度を下げます。
画質が劣化しますので、ご注意ください。
詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。
 - ページ数を減らします。
原稿を分割するか、読み込む必要がないページを除いてください。



4.5 色味が合わない場合

周囲の温度や湿度の変化、本機のコンディションの変化、用紙や印刷モードによる色調の変化などで、以前の色味とは異なる、期待通りの発色にならないなどの現象が発生します。

本機で安定した色を再現するために、日常的なコントローラーキャリブレーションに加え、スクリーン変更時や用紙が異なる場合・色味が重要な場合など、必要に応じて、画質調整を実施してください。

本機には次の3種類の画質調整フローがあります。

- スクリーン変更時調整フロー
- 日常の調整フロー：標準
- 日常の調整フロー：高精度

参照

イメージコントローラー IC-604 について詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

イメージコントローラー IC-313 について詳しくは、Fiery カラーサーバーのユーザーズガイドをごらんください。

4.6 画像位置が合わない場合

周囲の温度や湿度の変化、本機のコンディションの変化、用紙の違いや定着部の熱による影響で、用紙が若干拡大または縮小してしまい、以前に調整した画像位置がずれてしまうことがあります。

このような場合は、画像位置の調整（表裏調整）を再度行ってください。



参考

詳しくは、HTML ユーザーズガイドをごらんください。

4.7 管理者パスワードを忘れたときは

管理者パスワードの初期値について詳しくは、[安全にお使いいただくために] をごらんください。

管理者パスワードを変更している場合は、サービス実施店にお問い合わせください。

5 付録

5.1 HTML ユーザーズガイドの上手な使い方

HTML ユーザーズガイドは、本機に同梱されているユーザーズガイド CD に収められています。

トップページ（ホーム）から、ごらんになりたい項目を選択して、詳しい内容を確認してください。



▶ 検索機能を使いこなそう！

画面上部にある検索フィールドから HTML ユーザーズガイド内を検索できます。入力フィールドに任意のキーワードを入力して、 をクリックします。検索結果はマッチ率が高い順に表示されます。

複数のキーワードをスペースで区切って入力すると、それらすべてを含む情報を絞り込むことができます。

また、検索オプションにチェックをつけて検索すると、検索結果を絞り込むことができます。

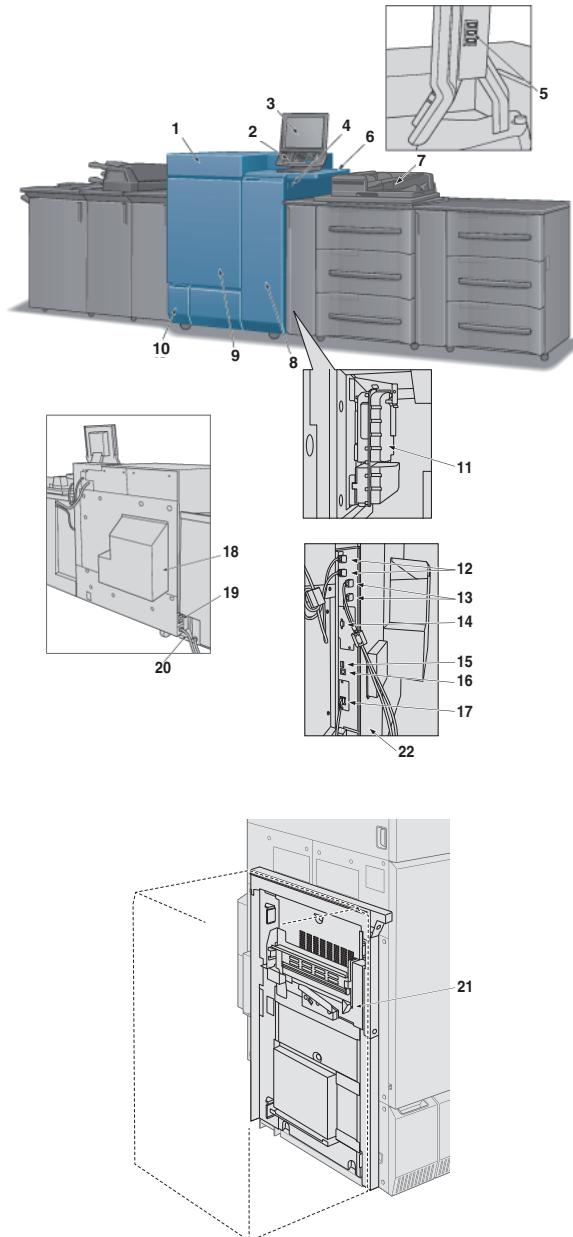
参照

この他にも絞り込んで検索する、コンテンツページを見るなど、さまざまな情報の探し方があります。詳しくは、HTML ユーザーズガイドのはじめにをごらんください。



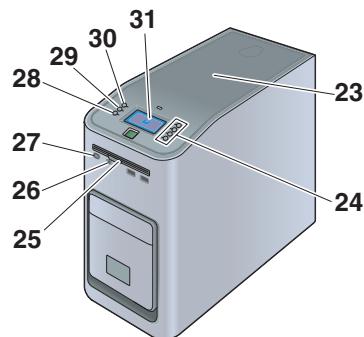
5.2 各部の名称

本体外部



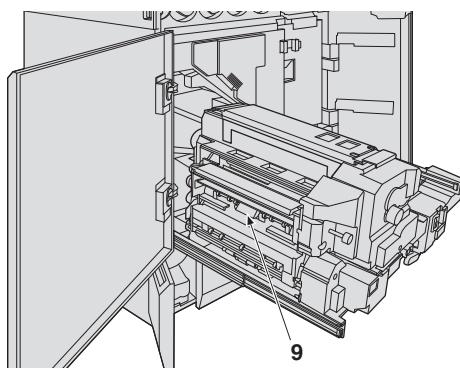
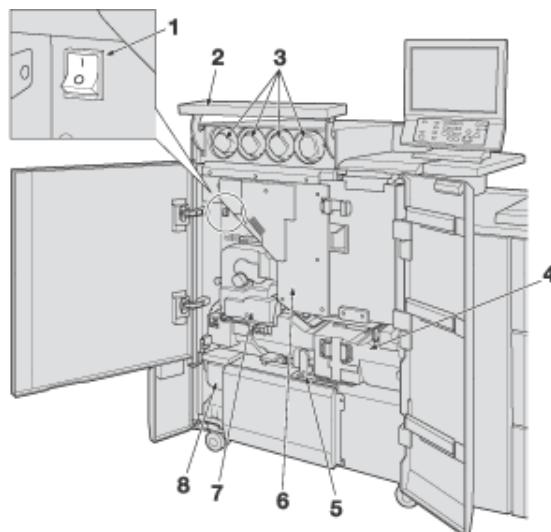
No.	名称	説明
1	トナー補給扉	トナーを補給するとき、開いて処理します。
2	操作パネル	各操作および設定時に押します。
3	タッチパネル	【機械状態】画面などの画面を表示して、各操作・設定をします。また、操作のしかたやトラブルの処理方法を表示します。
4	副電源スイッチ	本体の電源を ON/OFF します。

No.	名称	説明
5	サービスポート (USB 2.0 Type A × 3)	外付け記憶媒体 (USB メモリー、USB-HDD)、キーボード、マウスなどを接続するときに使用します。 この接続ポートはローバワーデバイスだけに対応しています。 大きな電源容量を必要とするデバイスは、外部から電源を供給してください。USB デバイスを接続するトータルケーブルの長さは、3 m 未満にしてください。
6	ワーキングテーブル WT-512 (オプション)	原稿などを一時的に置くことができます。
7	両面同時原稿送り装置 (ADF)	ペーパーフィーダーユニット PF-711 に実装されています。 複数の原稿を自動的に 1 枚ずつ送り出して読み込むことができます。 両面原稿でも反転することなく一度の通紙で読み込みます。
8	本体右扉	紙づまりのとき、右に開いて処理します。
9	本体左扉	紙づまりや主電源スイッチを ON/OFF するとき、開けて処理します。
10	廃棄トナーボックス交換扉	廃棄トナーボックスを交換するとき、開いて処理します。
11	サイクロンボックス	トナーの機内飛散を抑えます。サイクロンボックスへは、ペーパーフィーダーユニット内よりアクセスします。
12	ペーパーフィーダーユニット接続ポート	ペーパーフィーダーユニット PF-711 のケーブルを接続するときに使用します。ペーパーフィーダーユニット PF-711 を装着しない機械にはありません。
13	品質最適化ユニット接続ポート	品質最適化ユニット IQ-501 のケーブルを接続するときに使用します。
14	ビデオインターフェイスキット接続ポート	ビデオインターフェイスキット VI-509 (オプション) を装着するときに使用します。 * イメージコントローラー IC-313 と本機をケーブルを使って接続する場合、ビデオインターフェイスキット VI-509 (オプション) が必要です。
15	サービスポート (USB 3.0 Type A × 1)	認証装置 AU-201S を使用するときに接続します。
16	サービスポート (USB 2.0 Type B × 1)	本機とコンピューターを USB ケーブルで接続して、ローカルプリンターとして使用します。
17	ネットワーク用ポート (10BASE-T、100BASE-TX、1000Base-T)	イメージコントローラーを接続したり、イーサネットケーブルを接続して本機をネットワークプリンター／スキャナーとして使用したりします。
18	防塵フィルター	機内冷却用ファンの防塵フィルターが取付けられて、ほこりの侵入を防ぎます。
19	ヒータースイッチ	本機のヒーターを ON/OFF します。
20	本体電源コード	本体に電源を供給します。
21	ロック解除レバー	紙づまりのとき、奥に押してから下に開いて処理します。 ロック解除レバーへは、左側のオプション内よりアクセスします。
22	イメージコントローラー IC-604	イメージコントローラー IC-604 が搭載されている場合の装着位置です。 本機をプリンターやスキャナーとして使うときに必要です。



No.	名称	説明
23	イメージコントローラー IC-313	イメージコントローラー IC-313 が搭載されている場合のサーバーです。 本機をプリンターやスキャナーとして使うときに必要です。
24	行選択ボタン (1、2、3、4)	該当する位置のメニューを選択します。
25	イジェクトボタン	DVD ドライブから DVD を取出します。
26	リセットボタン	システムがフリーズしたときやキーボードやマウスが反応しないときに、イメージコントローラー IC-313 をリセットします。
27	電源ボタン	イメージコントローラー IC-313 の副電源を ON/OFF します。
28	下ボタン	画面を下にスクロールさせます。
29	メニュー ボタン	メニュー画面を表示します。
30	上ボタン	画面を上にスクロールさせます。
31	コントロールパネル	イメージコントローラー IC-313 の IP アドレスの表示や再起動、リブートなどの操作を行います。

本体内部



No.	名称	説明
1	主電源スイッチ	OFF/ON の切替えは、サービスエンジニアが行います。通常は OFF にしないでください。
2	トナー補給扉	トナーを補給するとき、上に開いて処理します。
3	トナーボトルカバー (Y、M、C、K)	トナーボトルをセットしてトナーを補給します。トナーボトルは、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) の 4 色があります。
4	定着搬送ユニット	紙づまりのとき、引出して処理します。定着搬送ユニットの各レバーやツマミについては、紙づまり時に表示される画面をごらんください。
5	レバー [M1]	紙づまりのとき、左に倒して定着搬送ユニットを引出します。
6	ドラム部	コピー画像が形成される部分です。
7	定着部	形成された画像を用紙に定着させる部分です。
8	廃棄トナーボックス	廃トナーを回収します。
9	レバー [M5]	紙づまりのとき、左に開いて処理します。



⚠ 警告 爆発

粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。
廃トナーの入った廃棄トナー ボックスは、絶対火中に投入しないでください！
廃棄トナー ボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。



⚠ 警告 爆発

粉塵爆発を起こすなど、思わぬ事故になるおそれがあります。
廃トナーの入ったサイクロンボックスは、絶対火中に投入しないでください！
サイクロンボックスの処理については、サービス実施店にお問い合わせください。



⚠ 注意 高温 やけど

やけどをするおそれがあります。
定着ユニットの左側面部や定着側面部カバー内側の高温部に手を触れないでください！
定着搬送ユニットを引出して、定着側面部を開いたときは、特にご注意ください。



⚠ 注意 けが

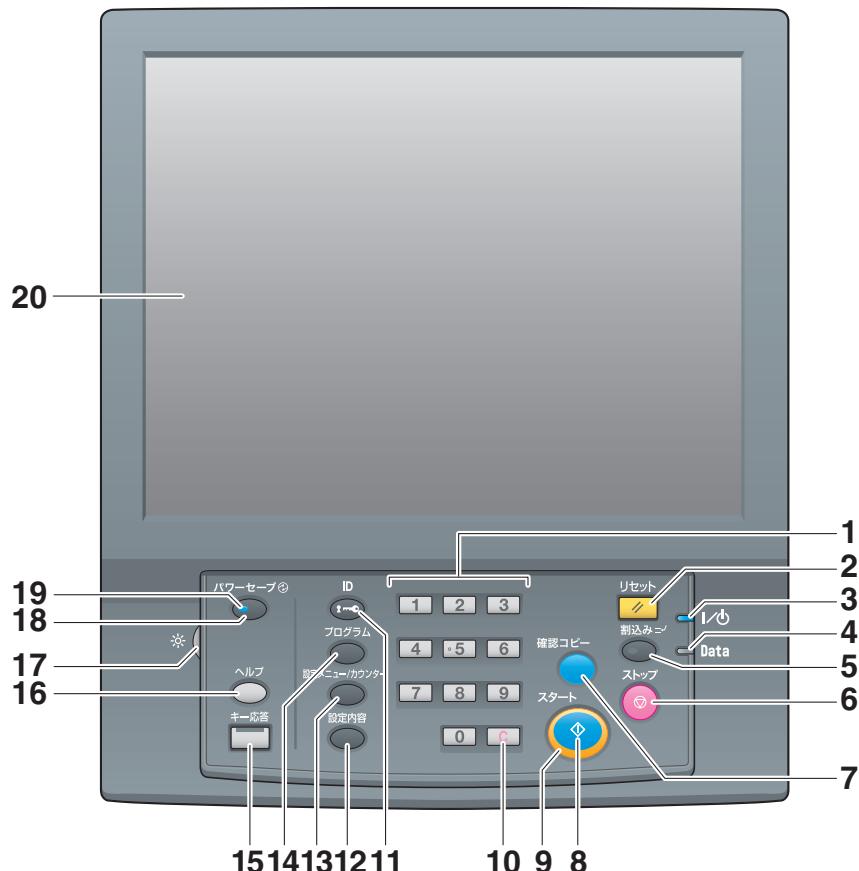
けがをするおそれがあります。
本体と定着搬送ユニットのすき間に手や腕を入れないでください！
電気部品の接続端子などに触ると故障の原因になったり、思わぬ事故になったりするこ
とがあります。無理な作業はしないで、サービス実施店にご連絡ください。



⚠ 注意

トナー ボトルは、中身が空になって交換するとき以外は抜かないでください。
• トナー ボトルにトナーが残っている状態のときにトナー ボトルを抜くと、周辺が汚れる可能性が
あります。

操作パネル



No.	名称	説明
1	テンキー	数値などを入力するときに押します。
2	リセット	コピー条件を初期状態に戻すときに押します。 ペーパーフィーダーユニット PF-711 を装着している機械でだけ機能します。
3	電源ランプ	主電源スイッチを入れるとオレンジ色に点灯し、副電源スイッチを入れると青色に変わります。
4	データランプ	印刷データ受信中に点滅します。
5	割込み	コピー、プリンター、スキャナー作業中、急な用件でコピーしたいときに、現在実行中の動作を中断して、コピーを優先できます。割込み可能になるまで割込みランプが点滅します。割込み可能になると割込みランプが点灯にかわります。 ペーパーフィーダーユニット PF-711 を装着している機械でだけ機能します。
6	ストップ	出力を一時停止したり、機械の動作を中断したりするときに押します。
7	確認コピー	【画質調整】画面で調整した画質を確認するとき、またはジョブチケット編集でサンプル出力をするときに押します。 ペーパーフィーダーユニット PF-711 を装着している機械でだけ機能します。
8	スタート	各機能を開始するときに押します。
9	スタートランプ	動作開始ができるとき、青色になります。 動作開始ができないときは、オレンジ色になります。

No.	名称	説明
10	C (枚数クリア)	入力した数値を変更するときに押します。
11	ID	ユーザー認証／部門認証の認証を得て機械を使っていて、作業を中断するときなどに押します。ユーザー認証／部門認証の画面が表示され、再度認証を得ないと機械が使用できないようになります。
12	設定内容	動作中や設定されているプリントジョブの内容を確認するときに押します。
13	設定メニュー／カウンター	【設定メニュー】画面や各種カウンターを表示するときに押します。
14	プログラム	任意のコピー条件の登録や登録したコピー条件を読出すときに押します。また、直前のコピー条件を呼出すときに押します。ペーパーフィーダユニット PF-711 を装着している機械でだけ機能します。
15	キー応答	タッチパネルのボタンや操作パネルのキーを押したときの応答時間を調整するときに押します。
16	ヘルプ	現在タッチパネルに表示されている画面の操作のしかたを説明するヘルプ画面を表示するときに押します。 【機械状態】画面を表示しているときに押すと、各種補給方法や廃棄方法を表示します。
17	輝度調整つまみ	タッチパネルの輝度調整を行うときに回します。
18	パワーセーブ	パワーセーブの状態を解除するときに押します。また、手動でパワーセーブにするときに押します。
19	パワーセーブランプ	シャットオフ／ローパワーなどのパワーセーブの状態のとき、また、ウイークリータイマーが働いて機械が OFF の状態のときに点灯します。
20	タッチパネル	機能を設定するための各種画面を表示します。



⚠ 注意 けが

傷がついたり割れたりしてケガをすることがあります。
タッチパネルに、硬いものや先の尖ったものを当てないでください！
タッチパネルは、指を使って操作してください。

⚠ 重要

通常、主電源スイッチは ON の状態を維持して、OFF にしないでください。

副電源スイッチを OFF にする前に、主電源スイッチを OFF にしないでください。

副電源スイッチを OFF にした後、下記のメッセージが表示されている間は、主電源スイッチを OFF にしないでください。主電源スイッチを OFF にすると、機械の中でトナー固着などの致命的なトラブルが発生するおそれがあります。

【冷却中です。冷却後に自動的に電源が切れます】

【電源 OFF 処理中です。主電源を切らないでください】

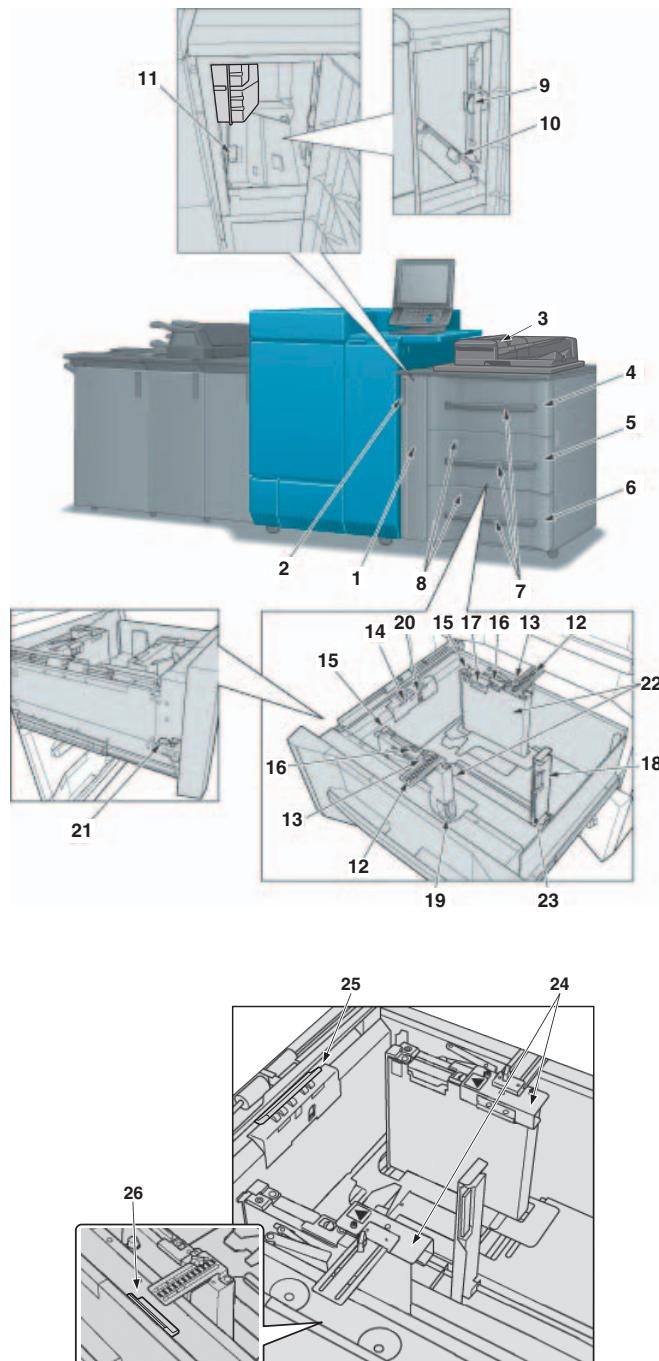
⚠ 参照

電源の切り方について詳しくは、1-1 ページをごらんください。

⚠ 注意

- 【サービスコール】画面が表示され、出力できなくなったときは、すぐに操作を中止してください！
- 思わぬ事故になるおそれがあります。メッセージ 2 行目のレポートコードを書留めてから、副電源スイッチ、主電源スイッチの順に OFF にして、本体の電源プラグを抜きます。その後、サービス実施店に連絡して、書留めたレポートコードをお知らせください。

給紙系オプション（ペーパーフィーダーユニット PF-707m/ペーパーフィーダーユニット PF-711）



No.	名称	説明
1	トレイ左扉	本体右扉を開いて紙づまり処理をするときや、ペーパーフィーダーユニットトレイの紙づまりを処理するとき、開きます。
2	トレイ左扉取手	トレイ左扉を開くとき、持って開きます。
3	両面同時原稿送り装置 (ADF) *	本ペーパーフィーダーユニットトレイに実装されています。複数の原稿を自動的に1枚ずつ送り出して読み込むことができます。両面原稿でも反転することなく一度の通紙で読み込みます。

No.	名称	説明
4	上段トレイ（トレイ1）	定形サイズ、不定形サイズ、インデックス紙の用紙を1,390枚（80 g/m ² 紙）収納します。坪量52 g/m ² ～350 g/m ² の用紙をセットします。すべての紙種をセットできます。
5	中段トレイ（トレイ2）	定形サイズ、不定形サイズ、インデックス紙の用紙を1,390枚（80 g/m ² 紙）収納します。坪量52 g/m ² ～350 g/m ² の用紙をセットします。すべての紙種をセットできます。
6	下段トレイ（トレイ3）	定形サイズ、不定形サイズ、インデックス紙の用紙を1,850枚（80 g/m ² 紙）収納します。坪量52 g/m ² ～400 g/m ² の用紙をセットします。すべての紙種をセットできます。 ※351 g/m ² ～400 g/m ² は紙種限定。
7	トレイ取手	トレイを引出すとき、持って引出します。
8	エアー吹出し確認窓	中段トレイ、下段トレイ内のエアー風量を調整するとき、用紙の給送性を確認するために開きます。上段トレイからは確認することができません。
9	レバー [PF1]	紙づまりのとき、左に開いて処理します。
10	レバー [PF2]	紙づまりのとき、左に開いて処理します。
11	レバー [PF4]	紙づまりのとき、右上に開いて処理します。
12	サイズ指標	側面ガイド板の位置をスケールで確認します。
13	側面ガイド固定ツマミ（2箇所）	側面ガイド板を動かしたり、固定したりするときに回します。
14	先端エアー吹出し口	用紙を分離するためのエアーを吹出します。
15	小サイズガイド（2箇所）	用紙幅が139.7 mm未満の用紙をセットするとき、両側を内側に開きます。
16	紙押さえ板固定レバー（2箇所）	スライドさせると給送性能が落ちることがあるため、右側に固定した状態から移動（スライド）しないでください。
17	側面エアー吹出し口	用紙の重送を防ぐため、用紙を浮上させるエアーを吹出します。
18	後端ガイドロック解除レバー	後端ガイド板を動かすとき、左側に押してロックを解除します。
19	側面ガイドロック解除レバー	側面ガイド板を動かすとき、奥側に押してロックを解除します。
20	上限センサー位置調整レバー	レバーを上げると給送性能が落ちることがあるため、下側に固定した状態から移動（スライド）しないでください。
21	底板固定ツマミ	手前にスライドしながら時計方向に回して、底板を最上部に上がった状態にします。
22	側面ガイド板（2箇所）	セットした用紙の両側面に沿わせます。
23	後端ガイド板	セットした用紙の後端側に沿わせます。
24	サイド補助ガイド（2箇所）	インデックス紙をセットするとき、側面ガイド板に取付けます。
25	厚紙アタッチメント	351 g/m ² ～400 g/m ² の厚紙をセットするとき、取付けます。下段トレイだけに取付けられます。
26	厚紙アタッチメント収納部	厚紙アタッチメントを差込んで収納します。

* ペーパーフィーダーユニット PF-711 を装着している機械でだけ機能します。



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ジャパン株式会社

製造元
コニカミノルタ株式会社